

箇所番号
501／110

上伊那郡 箕輪町 上河原井 地区

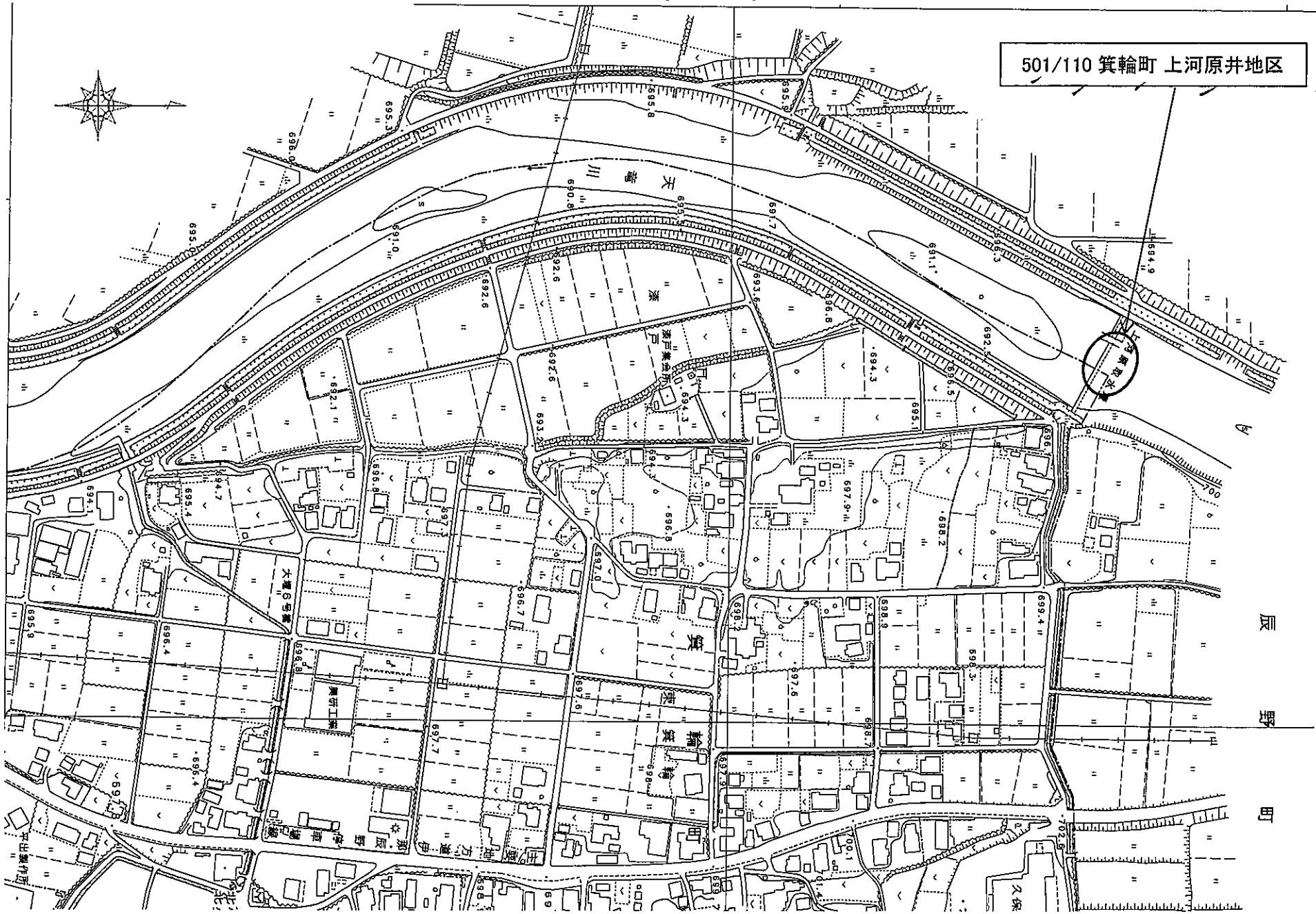
平成29年10月22日～23日発生 台風21号豪雨災害復旧事業 金抜設計書

事業主体名

箕輪町

# 位置図

501/110 箕輪町 上河原井地区



辰野町

## 第1章 総 則

平成29年10月22日～23日発生台風21号豪雨災害復旧事業上河原井頭首工災害復旧工事の施工に当たっては、長野県農政部制定の「土木工事共通仕様書 平成15年11月(最終改正平成28年10月1日適用)」(以下「共通仕様書」という)に基づいて実施する。

また、施工管理は「土木工事施工管理基準 平成29年10月1日適用 長野県農政部」(以下「管理基準」という)を使用して施工管理を行い、検査は管理基準の規格値を用いて「長野県建設工事等検査要綱」により検査を行うものとする。

なお、下記資料は長野県公式ホームページを参照。

共通仕様書 (<http://www.pref.nagano.jp/nousei/nochi/siyo/siyoindex.htm>)

施工管理基準他 (<http://www.pref.nagano.jp/nousei/nochi/kijun/kanri-index.htm>)

土木工事現場必携 (<http://www.pref.nagano.lg.jp/doboku/gikan/shido/gembahikkei/gembahikkei.htm>)

共通仕様書に対する特記および追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

## 第2章 工事内容

### 1. 目 的

この工事は、平成29年10月22日～23日発生台風21号豪雨災害復旧事業の一環として頭首工を復旧するために行うものである。

### 2. 工事場所

長野県上伊那郡箕輪町大字東箕輪 上河原地内

### 3. 工事概要

この工事の概要は次のとおりである。

#### 1) 頭首工復旧延長

L=31.2m

#### 2) 頭首工復旧方式

上流止水壁工 (H=3.0mB=0.7m) L=22.8m

木工沈床(4層建) A=432m<sup>2</sup>

下流側護床工(ストーン'ロック突型4t) n=36個

上流側護床工布設替え(ストーン'ロック突型4t) n=18個

魚道隔壁工(左岸側L=14.4m) n=1箇所

上張コンクリート(t=0.24m) V=62m<sup>3</sup>

仮設用水水廻し工事 導水路工 L=150m

### 4. 工事数量

別冊金抜設計書による。

## 第3章 施工条件

### 1. 工程制限

上河原井頭首工復旧工事については、以下とおり計画している。

【仮設用水水廻し工事】 平成30年3月14日～平成30年3月31日(あくまで目安とする)

【頭首工本体工事】 平成30年10月～平成31年3月(工事開始終了日は追って協議する)

### 2. 部分引渡し

仮設用水水廻し工事 導水路工L=150m分の工事は、上河原井水利組合の定める代掻用水の通水日までに完成させること。詳細は、上河原井水利組合側と再度協議し確認すること。

### 3. 工事期間

着手日から平成 年 月 日までとする。

## 第4章 現場条件

### 1. 土 質

土質は共通仕様書第3章第3節3-3-1条に示す礫質土を想定している。

また、想定と異なる土質が出現した場合は、監督員と協議を行うこととする。

### 2. 第三者に対する処置

施工に際しては、振動、騒音、安全対策に十分留意しなければならない。

### 3. 公道に隣接する工事

公道の利用または公道に隣接する場合にあたっては、標識・安全施設の設置、工事全般の安全管理上の監視等を十分実施して、安全対策に万全を期すなど、工事の施工にあたっては、これを遵守しなければならない。

### 4. 建設発生土（不足土）

仮設道路および大型土のうで利用した河川内土砂は採取場所に必ず戻し、着手前に存在した淵は、現況とおり復元すること。

### 5. 建設副産物の処理

現場条件や数量の変更等、受注者の責によらない事項については変更の対象とする。

マニフェスト記載数量のみによる変更は行わないため、取壊構造物の寸法管理をすること。

既存のコンクリート構造物取り壊し塊は、産業廃棄物として規程の処理を行うこと。

### 6. 関連工事

該当なし。

### 7. 関係機関との調整

#### 7-1 河川区域内の使用許可申請

受注者は、監督員と協議の上、天竜川上流河川事務所（伊那出張所）に対し、河川区域内の使用許可申請を行うこと。また、河川管理者が施工計画について説明を求めた時には監督員と調整の上、必要に応じて説明を行うこと。

#### 7-2 天竜川漁業協同組合との着手打合せ

受注者は、監督員と協議の上、天竜川漁業協同組合に対し具体的な着手時期や仮締切方法など必要に応じて説明をし、了解を得ること。

### 8. 仮設道路・仮締切盛土材

別添、【上河原井地区不足対応の考え方】によるものとする。

## 第5章 指定仮設

仮設道路1型 L=26m

仮設道路2型 L=46m

仮設道路3型 L=28m

仮締切0型 L=33m

仮締切1型 L=42m

仮締切2型 L=50m

仮設進入路工 L=8m（仮設用水水廻し工事分）

排水ポンプ設置・運転・撤去 1箇所

※仮設道路経路については、施工時の現場条件を考慮し、計画での施工が困難な場合は監督員と協議を行うこと。また、仮設用水水廻し工事の際の重機進入位置については、計画図に示しているが、H30.1.26河川協議では、右岸側（対岸）からの直接進入が可能な箇所が数カ所あるため工事実施時に協議可能なため、河川管理者に立会いを求め指示を仰ぐこと。（伊那出張所所管）

## 第6章 工事用地等

該当なし。

## 第7章 工事用電力

この工事に使用する電力設備及び、電力料金は請負者の負担とする。

## 第8章 工事用材料

### 1. 規格及び品質

この工事で使用する主要材料の規格及び品質は図示のとおりであり、各製品とも規格、寸法、製作会社名等、製品の品質、特質等が判るよう使用承認願を監督員に提出し、承認を得るものとし監督員からの指示があった場合は各種品質試験結果を提出すること。

#### (1) コンクリート二次製品

該当なし

#### (2) コンクリート

コンクリートはJIS A 5308 レディミクストコンクリートによる標準品とし、配合は河川管理者との協議により、次の通りとする。

種 類	呼び強度 (圧縮)	スランプ	最大骨材寸法	w/c (水セメント比)	セメント種類
無筋コンクリート	$\sigma_{28}=21\text{N/mm}^2$ ✓	5cm ✓	40mm ✓	55%以下 ✓	高炉セメント (BB) ✓

やむを得ず、他のセメントを使用する場合は施工協議を行うこと。

#### (3) その他資材

塩化ビニル管VP  $\phi 50\text{mm}$

目地板エラストックファイバーA種20mm

上張コンクリート工 ✓

吊込鉄筋D22mm

連結鉄筋 (挿入鉄筋)  $\phi 19\text{mm}$

連結金具 (シャックル)  $\phi 19\text{mm}$

護床ブロック (ストーン・ブロック突型4t) ✓

松杭丸太 (県産材) 長2.4m末口12cm

松杭丸太 (県産材) 長2.3m末口9cm

普通丸鋼SR235  $\phi 16$ ・亜鉛メッキ鉄線2種 2.6mm (#12)

玉石 (20cm内外)・沈床石 (30kg以上)

木工沈床 ✓

## 第9章 施 工

### 1. 一般事項

#### (1) 水 準 点

この工事の水準点は、図面に示すBMを使用しなければならない。

#### (2) 検測又は確認

監督員と打ち合わせをし、必要に応じて確認しなければならない。

### 2. 土 工

共通仕様書第1編第3章第3節による。

### 3. 頭首工

共通仕様書第2編第14章による。

### 4. 付帯工

既製品の使用に当たっては、施工協議後速やかに使用承認を得てから設置すること。

## 第10章 工程管理

工事の施工にあたっては、特に天候等の自然状態により工程に影響を及ぼすので、監督員と密接な連絡をとり適切な工程管理を行わなければならない。

## 第11章 工事の出来形及び検査

(1) この工事を完成するための施工計画書の提出

(2) 工事出来形図書の提出

(3) その他監督員の必要とする資料の提出

(4) 検査については①工事中の検査②工事出来形の検査を行うものとする。

## 第12章 条件変更等の補足説明

この工事の施工にあたり、自然的又は人為的な施工条件が設計図書等と異なる場合、あるいは設計図書等に明示されていない場合の施工条件の変更に該当する主な事項は次のとおりである。

1. 掘削土の土質
2. 再利用石材の発生（木工沈床沈石・詰石）
3. 転石の出現
4. その他監督員に認められたもの

## 第13章 定めなき事項

この仕様書に定めない事項又は、この工事の施工にあたり疑義が生じた場合には、必要に応じて監督員と協議するものとする。

## 第14章 その他

（１）工事区域内外の安全については、労働基準法、その他関係法規を厳守し、安全対策に万全を期すこと。また、資材の仮置場での事故の発生のないように、十分な配慮を行うものとする。

（２）施工計画書の作成にあたっては、契約後速やかに起工測量を行い、現場を確認し早期に提出、協議を行うものとする。

（３）H29.12.19災害査定の結果、下流側護床工（ストーンロック）については、実施時に調査し被災が確認できれば、計画変更で処理（増工変更）できるため、実施時に監督員と協議すること。

## 別添1 建設副産物に関する取り扱い

### 1. 共通事項

- (1) 「再生資源の利用促進に関する法律」等に基づき、本工事に係る再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含めて提出すること。また、工事完成後速やかに上記計画の実施状況（実績）について、再生資源利用実施書、再生資源利用促進実施書を作成し、竣工書類とともに提出すること。

なお、これらの記録は工事完成後1年間保存しておくこと。また、各様式については、監督員の指示に従うこと。

- (2) 建設産業廃棄物の収集運搬及び処分について

ア 建設産業廃棄物の収集運搬及び処分を委託する場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と必ず書面による委託契約を締結すること。

イ 処理委託は、収集運搬業者と処分業者のそれぞれとの委託契約書を締結すること。

ウ 産業廃棄物処理業の許可証を確認し、委託契約書に許可証の写しを添付すること。

（扱える産業廃棄物の種類、処理方法及び許可の有効期限を確認していること。）

エ 発注者から直接工事を受注した元請業者が排出事業者となり、元請業者が建設産業廃棄物の処理責任を負う。

オ 建設産業廃棄物の収集運搬及び処分を委託する場合は、産業廃棄物管理票（マニフェスト）を交付すること。

カ 上記アからオについては、竣工検査までに監督員の確認を受け、竣工書類に以下の書類の写しを添付すること。

①収集運搬と処分それぞれの委託契約書の写し（請負業者が両方の許可を持つ場合はひとつ）

②委託契約書に添付された許可証の写し

③マニフェストのA票、B2票、D票、E票の写し（D票、E票については、後日であっても差し支えないが、受領後即やかに提出のこと。）

キ D票がマニフェストを交付した日から90日以内、E票がマニフェストを交付した日から180日以内に送付されていない場合は、地方事務所生活環境課又は県産業廃棄物監視指導室に報告すること。

ク 受注者が施工計画書の記載又は整備すべき事項

処理方法	1 再資源化	2 破碎処理	3 焼却処理	4 埋立処分場	5 その他
処理先 (業者)	業者名		許可番号		
	住所				
運搬委託先 (委託の場合)	業者名		許可番号		
	住所				
その他	資源化の方法など				

#### ・添付書類

- 1) 処理先の許可証の写し及び（収集運搬を委託する場合）収集運搬業者の許可証の写し
- 2) 受注者の処理又は運搬業者との契約書の写し
- 3) 処理業者の所在地及び計画ルート

## 2. 分別解体等及び再資源化等の条件

本工事の施工において生じる発生土・特定建設資材及び産業廃棄物の処分については、下記の処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。

### (1) 建設発生土

不足土搬入 ■ 指定	地区名	箕輪町一の宮 (別図参照)	運搬距離 7.0 km
------------	-----	---------------	-------------

### (2) 特定建設資材 (建設リサイクル法)

種 別	処分条件	処理場名 (運搬距離は金抜設計書参考明示)
アスファルト塊	再利用	なし
セメント・コンクリート塊	再利用	南重建設(株)南重産廃処理リサイクルプラント
建設資材木材	再利用	なし

### (3) 産業廃棄物 (建設廃棄物処理指針)

種 別	処分条件	処理場名 (運搬距離は金抜設計書参考明示)
木くず (伐根・伐採材)	再利用	なし
汚泥	再利用	なし
その他 (金属くず他)	再利用	なし



### 別添 3 排出ガス対策型建設機械の使用

本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「土地改良事業等請負工事標準機械経費算定基準」（昭和58年2月28日付 5 8 構改D第147号）で示す排出ガス対策型建設機械の使用するものとする。

排出ガス対策型建設機械を使用できない場合でも、平成7年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の装着黒煙浄化装置の開発」または、これと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用することで、排出ガス対策型と同等とみなす。ただし、これにより難しい場合は監督員と協議すること。

排出ガス対策型建設機械あるいは装着黒煙浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督員に提出するものとする。

#### 対象機種一覧

一般工事用建設機械	備 考
バックホウ ブルドーザ 発動発電機（可搬式） ロードローラ（マカダム） タイヤローラ 振動ローラ	ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw～260kw） を搭載した建設機械に限る。

#### 備 考

道路運送車両の保安基準に排出ガス基準を定められている自動車の種別で、有効な自動車検査証の交付を受けているものを除く。

（注）協議の対象となる場合とは、

- ①工事地域周辺の市町村にあるリース会社に排出ガス対策型建設機械、あるいは同等な建設機械の在庫がない。
- ②工事地域周辺の市町村にあるメーカーの販売店から排出ガス対策型建設機械、あるいは同等な建設機械を調達するのに大幅な時間がかかる。

等を証明する書類を提出した場合に限る。

特殊単価採用根拠（見積・刊行物による設計単価）

[illegible]

(工事費内訳書)

## \*\*本工事費\*\*

頁0-0001

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
**本工事費**						
頭首工						
河川土工			式			
掘削 土砂 障害なし オープンカット						0
	132		m 3			
路体（築堤）盛土 2.5m以上4.0m未満						0
	777		m 3			
埋戻 人力締固め						0
	8		m 3			科目 第0001号表
不足土掘削 土砂 障害なし オープンカット						0
	740		m 3			
不整地運搬 80m以下 8～11ton						0
	740		m 3			
法面整形 盛土部 法面締固めなし						0
	56		m 2			

(工事費内訳書)

## \*\*本工事費\*\*

頁0-0002

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
堰本体工						
			式			
止水壁工						
			式			
上流止水壁工 H=3.0m B=0.7m						0
	22.8	m				科目 第0002号表
木工沈床工						
			式			
木工沈床 4層建						0
	432	m <sup>2</sup>				科目 第0003号表
護床工						
			式			
下流側護床工 ストーンブロック突型4t						0
	36	個				科目 第0004号表
上流側護床工 布設替え ストーンブロック突型4 t						0
	18	個				科目 第0005号表
吊込鉄筋 D22mm						
	36	本				

(工事費内訳書)

## \*\*本工事費\*\*

頁0-0003

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
連結鉄筋 (挿入鉄筋) φ19mm						
	119		本			
連結金具 (シャックル) φ19mm						
	62		本			
魚道工						
			式			
魚道隔壁工 (左岸側) L=14.4m						0
	1		箇所			科目 第0006号表
魚道ブロック布設替え 擬石瑞流B型						0
	9		個			科目 第0007号表
魚道ブロック布設替え 擬石瑞流A-L型						0
	3		個			科目 第0008号表
魚道ブロック布設替え 擬石瑞流A-R型						0
	3		個			科目 第0009号表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 特殊養生(練炭、ジェットヒータ) 打設量10m3/日以上又は打設地上高さ2m超						0
	3.3		m <sup>3</sup>			
上張り工						
			式			

(工事費内訳書)

# ＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 特殊養生(練炭、ジェットヒータ)					0
打設量10m3/日以上又は打設地上高さ2m超	62	m 3			
硬質ポリ塩化ビニル管 (一般管) VP 径50 長4.0m					0
	6.5	本			
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物					0
	53	m 2			
目地板 エラスチックフィラーA種 20mm					0
	3	m 2			
既設構造物撤去工					
		式			
既設構造物撤去工					
		式			
[構造物とりこわし] 機械施工 施工規模が10m3以上 無筋構造物 低騒音・低振動対策無					0
	80	m 3			
産業廃棄物処理工					
		式			
産業廃棄物運搬工					
		式			

(工事費内訳書)

## \*\*本工事費\*\*

頁0-0005

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
*産業廃棄物処分費*						
殻運搬 コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間なし 15.5km以下						0
	80		m <sup>3</sup>			
産業廃棄物処理工						
			式			
*産業廃棄物処分費*						
無筋コンクリート塊処理費 中間処理場						0
	187		t			
指定仮設工						
			式			
仮設道路1型 設置～撤去						0
	26		m			科目 第0010号表
仮設道路2型 設置～撤去						0
	46		m			科目 第0011号表
仮設道路3型 設置～撤去						0
	28		m			科目 第0012号表

(工事費内訳書)

## \*\*本工事費\*\*

頁0-0006

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮締切0型 設置～撤去						0
	33	m				科目 第0013号表
仮締切1型 設置～撤去						0
	42	m				科目 第0014号表
仮締切2型 設置～撤去						0
	50	m				科目 第0015号表
釜場掘削・設置						0
	1	箇所				
釜場埋戻し・撤去						0
	1	箇所				
水替工(小口径)据付撤去 排水ポンプ ポンプ台数 1～5台						0
	1	箇所				
水替工(小口径) 排水ポンプ運転 常時排水 発動発電機 0～6 (m3/h) 未満 揚程10m以下						0
	1	箇所				
仮設用水水廻し工事(導水路工)						
			式			
河川土工						
			式			



# ＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
掘削 土砂 障害なし オープンカット	375	m 3			0
積込 (ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	417	m 3			0
締固工 振動ローラ締固め 埋戻し 排対型	375	m 3			0
不足土付近採取 (ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	42	m 3			0
指定仮設工		式			
仮設進入路工	8	m			0 科目 第0016号表
＊ ＊ 直接工事費 ＊ ＊					
＊ ＊ 共通仮設 費率分 ＊ ＊					
＊ ＊ 共通仮設費計 ＊ ＊					

(工事費内訳書)

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
＊ ＊ 純工事費 ＊ ＊						
＊ 現場管理費 ＊						
＊ ＊ 工事原価 ＊ ＊						
＊ 一般管理費等 ＊						
＊ ＊ 工事価格計 ＊ ＊						
＊ ＊ 消費税等相当額計 ＊ ＊						
＊ ＊ 工事費計 ＊ ＊						

## 埋戻 人力締固め

## 科目内訳表

科目 第0001号表

頁0-0009

10

m 3

[illegible]

## 上流止水壁工

## 科目内訳表

科目 第0002号表

頁0-0010

H=3.0m B=0.7m

10

m

施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
基面整正					0
	7.00	m <sup>2</sup>			
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物					0
	60.00	m <sup>2</sup>			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 特殊養生(練炭、ジェットヒータ)					0
打設量10m <sup>3</sup> /日以上又は打設地上高さ2m超	21.00	m <sup>3</sup>			
目地板 エラスチックフィラーA種 20mm					0
	2.10	m <sup>2</sup>			
足場工 単管足場 安全ネット あり 排対型					0
	60.00	掛m <sup>2</sup>			
*** 合 計 ***					
	10	m			
*** 単位当り ***					
	1	m			

施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
基面整正						40
		40.00	m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>
型わく工						0
		4.40	人			
普通作業員						0
		17.70	人			
松杭丸太 (県産材) 長2.4m 末口12cm						0
		108.00	本			
松杭丸太 (県産材) 長2.3m 末口9cm						0
		70.00	本			
普通丸鋼 SR235 φ16mm						0
		0.059	t			
亜鉛メッキ鉄線2種 2.6mm (#12)						0
		10.00	kg			
玉石 径20cm内外						
		21.00	m <sup>3</sup>			
沈床石 30kg以上						
		9.00	m <sup>3</sup>			

木工沈床 4層建

# 科目内訳表

科目 第0003号表

頁0-0012

40

m 2

[illegible]

ストーンブロック突型4t

## 科目 第0004号表

頁0-0013

1

個  
考

[illegible]

上流側護床工 布設替え

# 科目内訳表

科目 第0005号表

頁0-0014

ストーンブロック突型4t

1

個

[illegible]



魚道隔壁工（左岸側）

科目内訳表

科目 第0006号表

L=14.4m							1	箇所
施工名称など		数量	単位	単価	金額	備	考	
基礎整正						0		
		10.08	m <sup>2</sup>					
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物						0		
		56.08	m <sup>2</sup>					
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 特殊養生(練炭、ジェットヒータ)						0		
		19.63	m <sup>3</sup>					
打設量10m <sup>3</sup> /日以上又は打設地上高さ2m超 足場工 単管足場 安全ネット あり 排対型						0		
		56.08	掛m <sup>2</sup>					
*** 単位当り ***								
		1	箇所					

魚道ブロック布設替え

科目内訳表

科目 第0007号表

擬石瑞流B型

施 工 名 称 など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
魚道ブロック撤去 2.5tを超え5.5t以下 陸上							0
		0.50		個			
基面整正							0
		2.42		m 2			
吸出防止フィルター材 厚10mm							0
		2.42		m2			
魚道ブロック据付 2.5tを超え5.5t以下 陸上							0
		1.00		個			
*** 単位当り ***							
		1		個			

魚道ブロック布設替え

科目内訳表

科目 第0008号表

頁0-0017

擬石瑞流A-L型

1 個

施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
魚道ブロック撤去 2.5tを超え5.5t以下 陸上					0
	0.50	個			
基面整正					0
	2.42	m 2			
吸出防止フィルター材 厚10mm					0
	2.42	m2			
魚道ブロック据付 2.5tを超え5.5t以下 陸上					0
	1.00	個			
*** 単位当り ***					
	1	個			

魚道ブロック布設替え

科目内訳表

科目 第0009号表

擬石瑞流A-R型

1 個

施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
魚道ブロック撤去 2.5tを超え5.5t以下 陸上					0
	0.50	個			
基面整正					0
	2.42	m 2			
吸出防止フィルター材 厚10mm					0
	2.42	m2			
魚道ブロック据付 2.5tを超え5.5t以下 陸上					0
	1.00	個			
*** 単位当り ***					
	1	個			

施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
掘削 土砂 障害なし オープンカット	63.33	m 3			0
土砂等運搬 標準 DID区間なし 7.5km以下 バックホ 山積0.8m3(平積0.6m3)	63.33	m 3			0
積込 (ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	63.33	m 3			0
締固工 振動ローラ締固め 築堤 (盛土作業) ・路体 排対型	57.00	m 3			0
掘削 土砂 障害なし オープンカット	51.30	m 3			0
土砂等運搬 標準 DID区間なし 7.5km以下 バックホ 山積0.8m3(平積0.6m3)	51.30	m 3			0
整地 残土受入れ地での処理	51.30	m 3			0
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
掘削 土砂 障害なし オープンカット	197.78	m <sup>3</sup>			0
土砂等運搬 標準 DID区間なし 7.5km以下 バックホ 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	197.78	m <sup>3</sup>			0
積込 (ルーズ) 土砂 土量50,000m <sup>3</sup> 未満	197.78	m <sup>3</sup>			0
路体 (築堤) 盛土 2.5m以上4.0m未満	178.00	m <sup>3</sup>			0
締切工 大型土のう製作・設置工 作業半径6m以下 現地土	30.00	袋			0
土砂等運搬 標準 DID区間なし 7.5km以下 バックホ 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	30.00	m <sup>3</sup>			0
締切工 大型土のう撤去工 作業半径6m以下	30.00	袋			0
土砂等運搬 標準 DID区間なし 7.5km以下 バックホ 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	30.00	m <sup>3</sup>			0
整地 残土受入れ地での処理	30.00	m <sup>3</sup>			0

施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
掘削 土砂 障害なし オープンカット	160.20	m 3			0
土砂等運搬 標準 DID区間なし 7.5km以下 バックホ 山積0.8m3(平積0.6m3)	160.20	m 3			0
整地 残土受入れ地での処理	160.20	m 3			0
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			

施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
掘削 土砂 障害なし オープンカット	98.89	m 3			0
土砂等運搬 標準 DID区間なし 7.5km以下 バックホ 山積0.8m3(平積0.6m3)	98.89	m 3			0
積込 (ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	98.89	m 3			0
路体 (築堤) 盛土 2.5m以上4.0m未満	89.00	m 3			0
掘削 土砂 障害なし オープンカット	80.10	m 3			0
土砂等運搬 標準 DID区間なし 7.5km以下 バックホ 山積0.8m3(平積0.6m3)	80.10	m 3			0
整地 残土受入れ地での処理	80.10	m 3			0
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			



施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
掘削 土砂 障害なし オープンカット					0
	482.89	m <sup>3</sup>			
不整地運搬 80m以下 8～11ton					0
	482.89	m <sup>3</sup>			
積込（ルーズ） 土砂 土量50,000m <sup>3</sup> 未満					0
	482.89	m <sup>3</sup>			
路体（築堤）盛土 2.5m以上4.0m未満					0
	434.60	m <sup>3</sup>			
締切工 大型土のう製作・設置工 作業半径6m以下 現地土					0
	99.00	袋			
不整地運搬 80m以下 8～11ton					0
	99.00	m <sup>3</sup>			
締切工 大型土のう撤去工 作業半径6m以下					0
	99.00	袋			
不整地運搬 80m以下 8～11ton					0
	99.00	m <sup>3</sup>			
整地 敷均し（ルーズ） 標準					0
	99.00	m <sup>3</sup>			

科目内訳表

科目 第0013号表

施 工 名 称 な ど		数 量	単 位	単 価	金 額	33	m
掘削 土砂 障害なし オープンカット						0	
		391.14	m 3				
不整地運搬 80m以下 8～11ton						0	
		391.14	m 3				
整地 敷均し(ルーズ) 標準						0	
		391.14	m 3				
*** 合 計 ***							
		33	m				
*** 単位当り ***							
		1	m				

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
掘削 土砂 障害なし オープンカット	133.33	m <sup>3</sup>			0
不整地運搬 80m以下 8～11ton	133.33	m <sup>3</sup>			0
積込（ルーズ） 土砂 土量50,000m <sup>3</sup> 未満	133.33	m <sup>3</sup>			0
路体（築堤）盛土 2.5m以上4.0m未満	120.00	m <sup>3</sup>			0
締切工 大型土のう製作・設置工 作業半径6m以下 現地土	60.00	袋			0
不整地運搬 80m以下 8～11ton	60.00	m <sup>3</sup>			0
締切工 大型土のう撤去工 作業半径6m以下	60.00	袋			0
不整地運搬 80m以下 8～11ton	60.00	m <sup>3</sup>			0
整地 敷均し（ルーズ） 標準	60.00	m <sup>3</sup>			0

施 工 名 称 な ど		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
掘削 土砂 障害なし オープンカット							10 m 0
		108.00		m 3			
不整地運搬 80m以下 8～11ton							0
		108.00		m 3			
整地 敷均し(ルーズ) 標準							0
		108.00		m 3			
*** 合 計 ***							
		10		m			
*** 単位当り ***							
		1		m			

施 工 名 称 な ど		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
掘削 土砂 障害なし オープンカット							10 m
		230.00	m	3			0
不整地運搬 80m以下 8～11ton							0
		230.00	m	3			
積込（ルーズ） 土砂 土量50,000m3未満							0
		230.00	m	3			
路体（築堤）盛土 2.5m以上4.0m未満							0
		207.00	m	3			
掘削 土砂 障害なし オープンカット							0
		186.30	m	3			
不整地運搬 80m以下 8～11ton							0
		186.30	m	3			
整地 敷均し（ルーズ） 標準							0
		186.30	m	3			
*** 合 計 ***							
		10	m				
*** 単位当り ***							
		1	m				

施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
掘削 土砂 障害なし オープンカット	24.33	m 3			0
運搬（特殊） ダンプトラック：D I D無し 土砂 4 t 積級ダンプ 運搬距離7. 5 km以下	24.33	m 3			0
積込（ルーズ） 土砂 土量50,000m3未満	24.33	m 3			0
締固工 振動ローラ締固め 築堤（盛土作業）・路体 排対型	21.90	m 3			0
掘削 土砂 障害なし オープンカット	19.71	m 3			0
運搬（特殊） ダンプトラック：D I D無し 土砂 4 t 積級ダンプ 運搬距離7. 5 km以下	19.71	m 3			0
整地 残土受入れ地での処理	19.71	m 3			0
*** 合 計 ***	8	m			
*** 単位当り ***	1	m			

【 上河原井地区 数量計算書 】

# 計算調書

[illegible]



C

(当初・変更)

[illegible]



# 計算調書

[illegible]

## 計 算 調 書

当初 変更

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
魚道工						
魚道隔壁工(左岸側)	L=14.4m	$1.00^{[箇所]}=$	1.00	1	箇所	G0006
魚道ブロック布設替え	擬石瑞流B型	$9.00^{[個]}=$	9.00	9	個	G0007
魚道ブロック布設替え	擬石瑞流A-L型	$3.00^{[個]}=$	3.00	3	個	G0008
魚道ブロック布設替え	擬石瑞流A-R型	$3.00^{[個]}=$	3.00	3	個	G0009
充填コンクリート	生コンクリート21-5-40BB	$1.20^{[m・延長]} \times 4.45^{[m・幅]} \times 0.61^{[m・H]}=$	3.26	3.3	m3	SZB401
単16,350円/m3						
上張り工						
生コンクリート21-5-40BB	標準断面図より 断面積*延長	$3.026^{[m^2・図測断面積]} \times 20.40^{[m・延長]}=$	61.73	62	m3	SZB401
単16,350円/m3						
硬質ポリ塩化ビニル管	VP-φ50	$(432[m^2・木工沈床4層建全面積]/4.00[m^2/箇所]*0.24[m/箇所])/4.00[m/本]=$	6.48	6.5	本	T2228
	(木工沈床4層建全面積)=	432.00	432.00			
型枠(無筋構造物)	1~2段目落差部	$20.40^{[m・延長]} \times 0.48^{[m・落差高]} \times 1.414^{[1割斜距離換算]}=$	13.85			
	2~3段目落差部	$20.40^{[m・延長]} \times 0.48^{[m・落差高]} \times 1.414^{[1割斜距離換算]}=$	13.85			

## 計 算 調 書

当初 変更

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
	3～4段目落差部	$20.40^{[m:延長]} \times 0.48^{[m:落差高]} \times 1.414^{[1割斜距離換算]} =$	13.85			
	4段目～下流側止水壁	$20.40^{[m:延長]} \times 0.48^{[m:落差高]} \times 1.118^{[5分斜距離換算]} =$	10.95			
	計		52.50	53	m2	SZB431
伸縮目地取付 エラスチックフィラーA-20mm	中間部1箇所設置 標準図断面積A=3.026	$3.026^{[m]} =$	3.03	3	m2	SZA841
既設構造物撤去工						
既設構造物撤去工						
構造物取壊し(無筋)	上流止水壁	$22.80^{[m:延長]} \times 0.70^{[m:幅]} \times 3.00^{[m:高]} =$	47.88			
	魚道隔壁工(左岸側)	$28.038^{[m^2:図測断面積]} \times 0.70^{[m:幅]} =$	19.63			
	魚道充填コンクリート	$1.20^{[m:延長]} \times 4.45^{[m:幅]} \times 0.61^{[m:H]} =$	3.26			
	既存上張コンクリート(破損範囲)	$36.907^{[m^2:図測平面面積]} \times 0.24^{[m:厚]} =$	8.86			
	計		79.63	80	m3	SS010
産業廃棄物処理工						
産業廃棄物運搬工						
無筋コンクリート廃材運搬	南重建設㈱ L=11.7km	取壊し量と同量	79.63	80	m3	SZA961
コンクリート廃材処理	無筋	$79.63^{[m^3]} \times 2.35^{[t/m^3]} =$	187.13	187	ton	S3902 単1660

# 計 算 調 書

NO.6

当初・変更

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
仮設工						
指定仮設工		仮設計画図より				
仮設道路1型	設置～撤去	26.00 <sup>[m]</sup> =	26.00	26	m	G0010
仮設道路2型	設置～撤去	46.00 <sup>[m]</sup> =	46.00	46	m	G0011
仮設道路3型	設置～撤去	28.00 <sup>[m]</sup> =	28.00	28	m	G0012
仮締切0型	設置～撤去	33.00 <sup>[m]</sup> =	33.00	33	m	G0015
仮締切1型	設置～撤去	42.00 <sup>[m]</sup> =	42.00	42	m	G0013
仮締切2型	設置～撤去	50.00 <sup>[m]</sup> =	50.00	50	m	G0014
釜場掘削・設置		1.00 <sup>[箇所]</sup> =	1.00	1	箇所	S0454
釜場埋戻・撤去		1.00 <sup>[箇所]</sup> =	1.00	1	箇所	S0454
排水ポンプ据付撤去		1.00 <sup>[箇所]</sup> =	1.00	1	箇所	S0453
排水ポンプ運転管理	標準工期175日*1/2を想定 N=87.50	1.00 <sup>[箇所]</sup> =	1.00	1	箇所	S0452

## 計 算 調 書

当初 変更

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
上河原井地区						
不足土対応の考え方		河川管理者との協議により、可能な限り河川内堆積土砂(頭首工南側の中州を中心に考える)を流用するものとしているが、頭首工周辺に適当な採取範囲が少なく、また設計上の進入路(堤防道路)起点から中州まで距離があり仮設道路盛土材として利用するには、非効率なため、【仮設道路盛土材】については、外部からの搬入土とし、運搬距離については、町の指定する土取場から現地までL=7kmにて搬入する計画とする。 【本体工事盛土材】及び【仮締切盛土材】については、河川内不整地運搬(L=80m以下)により採取する計画とし、不足土砂量及び搬入計画は以下のとおりとする。 但し、発注後においては頭首工本体施工時期のH30.10までに河川管理者と再度協議し、具体的な採取範囲や採取量を検討し、河川内土砂の利用量が当初設計と相違が生じた場合は、速やかに設計変更を行い、必要な手続きを行い実施していく。				
仮設種別	不足土採取場所	必要土砂量				
仮設道路1型 L=26m	土取場	$6.33 \text{ [m}^3/\text{m}] \times 26 \text{ [m]} =$	164.58			
仮設道路2型 L=46m	"	$(19.78 \text{ [m}^3/\text{m}] + 3 \text{ [m}^3/\text{m}]) \times 46 \text{ [m]} =$	1047.88			
仮設道路3型 L=28m	"	$9.89 \text{ [m}^3/\text{m}] \times 28 \text{ [m]} =$	276.92			
仮設進入路工 L=8m(導水路工)	"	$(7.30 \text{ [断面積} \cdot \text{m}] \times 3.00 \text{ [幅員W} \cdot \text{m}]) / 0.9 \text{ [土量換算係数]} =$	24.33			
	計		1513.71	1514	m3	土取場より
頭首工本体不足土	河川内	$740.20 \text{ [m}^3] =$	740.20			
仮締切0型 L=33m	"	$(14.63 \text{ [m}^3/\text{m}] + 3 \text{ [m}^3/\text{m}]) \times 33 \text{ [m]} =$	581.79			
仮締切1型 L=42m	"	$(13.33 \text{ [m}^3/\text{m}] + 6 \text{ [m}^3/\text{m}]) \times 42 \text{ [m]} =$	811.86			
仮締切2型 L=50m	"	$23.00 \text{ [m}^3/\text{m}] \times 50 \text{ [m]} =$	1150.00			
	計		3283.85	3284	m3	河川内より
	総計	$1513.71 + 3283.85 =$	4797.56	4798	m3	不足土全体

# 既設構造物取壊し算定図

S=1/500

②魚道隔壁工 (左岸側)  
 $V=28.038 \times 0.70 = 19.63\text{m}^3$

③魚道充填コンクリート  
 $V=1.20 \times 4.45 \times 0.61 = 3.26\text{m}^3$

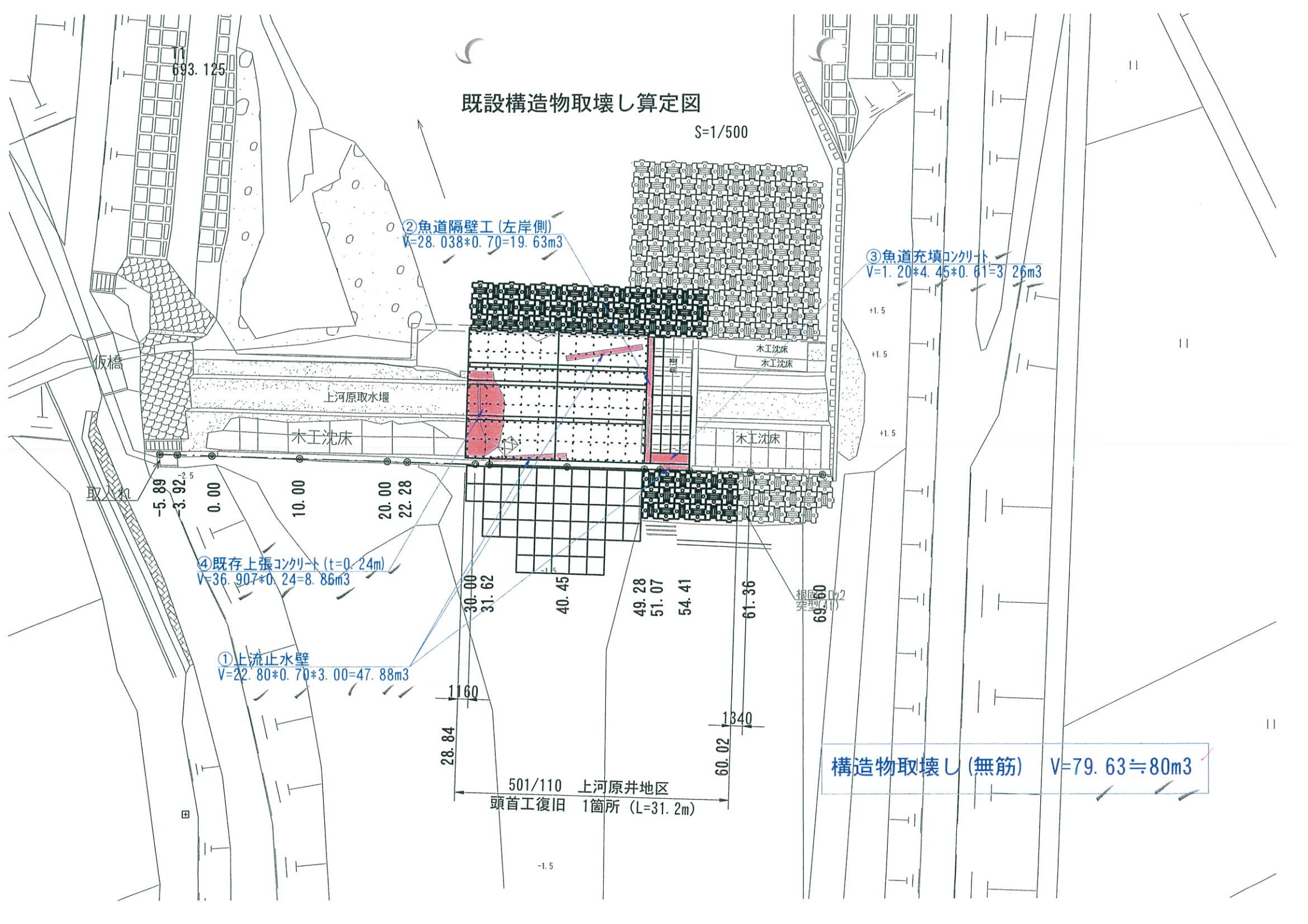
④既存上張コンクリート (t=0.24m)  
 $V=36.907 \times 0.24 = 8.86\text{m}^3$

①上流止水壁  
 $V=22.80 \times 0.70 \times 3.00 = 47.88\text{m}^3$

構造物取壊し (無筋)  $V=79.63 \approx 80\text{m}^3$

501/110 上河原井地区  
 頭首工復旧 1箇所 (L=31.2m)

-1.5





【 上河原井地区 グループ単価表 】

## 計 算 調 書

(当初)・変更

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
【G0001】埋戻 人力締固め			10m3あたり算出			
埋戻土投入✓	BH0.80m3	10.00/0.9 <sup>[土量換算値]</sup> =	11.111	11.11	m3	SZA125
埋戻(人力)✓	振動コンパクター締固め		10.000	10.00	m3	S0008



## 計 算 調 書

(当初)・変更

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
【G0003】木工沈床 4層建			40㎡あたり算出			
		積算歩掛りは別紙【平成8年版 災害復旧工法の積算要領P562】参照				
基面整正		$10.00^{[m長]} \times 4.00^{[m幅]} =$	40.000	40.00	㎡	SZA169
型枠工			4.400	4.40	人	RA165
普通作業員			17.700	17.70	人	RA010
杉又は松丸太(方格材用)	長2.4m 末口12cm	$740[円(T4904)松杭丸太2m末口12cm]/2[m] \times 2.4[m] = 888[円/本]$	108.000	108.00	本	T4904
杉又は松丸太(敷成木用)	長2.3m 末口9cm	$430[円(T4903)松杭丸太2m末口9cm]/2[m] \times 2.3[m] = 494[円/本]$	70.000	70.00	本	T4903
鉄筋	D16	$(1.21^{[m]} \times 22.0^{[本]} + 1.09^{[m]} \times 10.0^{[本]}) \times 1.58^{[kg/m]} / 1000^{[kg/ton]} =$	0.059	0.059	ton	T3954
鉄線	亜鉛メッキ #12	194[円/kg]: 別紙【単価決定調書】より	10.000	10.00	kg	T4199
玉石	径 20cm内外	4,750[円/㎡]: 別紙【伊那建設事務所29.0401単価】より	21.000	21.00	㎡	W0001
沈床石	30kg以上	6,020[円/㎡]: 別紙【伊那建設事務所29.0401単価】より	9.00	9.00	㎡	W0002







# 計算調書

当初・変更

[illegible]







## 計 算 調 書

当初・変更

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
【G0010】仮設道路1型 設置～撤去			10mあたり算出			
盛土掘削・積込 ✓	BH0.80m3 ✓	$(7.10+4.30)/2^{[m^3/m]} \times 10.00^{[m]} / 0.9^{[土量換算値]} =$ ✓	63.333 ✓	63.33 ✓	m3 ✓	SZA101 ✓
不足土運搬 ✓	10tDT L=7km ✓	掘削・積込量と同量	63.333 ✓	63.33 ✓	m3 ✓	SZA105 ✓
盛土投入 ✓	BH0.80m3 ✓	掘削・積込量と同量	63.333 ✓	63.33 ✓	m3 ✓	SZA125 ✓
締固め ✓	振動ローラー ✓	$(7.10+4.30)/2^{[m^3/m]} \times 10.00^{[m]} =$	57.000 ✓	57.00 ✓	m3 ✓	S0042 ✓
盛土撤去 ✓	BH0.80m3 ✓	$(7.10+4.30)/2^{[m^3/m]} \times 10.00^{[m]} \times 0.9^{[飛散率]} =$	51.300 ✓	51.30 ✓	m3 ✓	SZA101 ✓
撤去土運搬 ✓	10tDT L=7km ✓	撤去量と同量	51.300 ✓	51.30 ✓	m3 ✓	SZA105 ✓
撤去土均し ✓		撤去量と同量	51.300 ✓	51.30 ✓	m3 ✓	SZA109 ✓

## 計 算 調 書

(当初)・変更

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
【G0011】仮設道路2型 設置～撤去			10mあたり算出			
盛土掘削・積込	BH0.80m3	$17.80^{[m^3/m]} \times 10.00^{[m]} / 0.9^{[土量換算値]} =$	197.778	≒ 197.78	m3	SZA101
不足土運搬	10tDT L=7km	掘削・積込量と同量	197.778	≒ 197.78	m3	SZA105
盛土投入	BH0.80m3	掘削・積込量と同量	197.778	≒ 197.78	m3	SZA125
敷均・締固め	ブルドーザー15t	$17.80^{[m^3/m]} \times 10.00^{[m]} =$	178.000	≒ 178.00	m3	SZA113
大型土のう	製作・据付	$3^{[個/m]} \times 10.00^{[m]} =$	30.000	≒ 30.00	袋	S0508
大型土のう運搬	10tDT L=7km	$3^{[m^3/m]} \times 10.00^{[m]} =$	30.000	≒ 30.00	m3	SZA105
大型土のう	撤去	設置量と同量	30.000	≒ 30.00	袋	S0508
撤去土のう運搬	10tDT L=7km	土のう運搬量と同量	30.000	≒ 30.00	m3	SZA105
撤去土のう土均し		運搬量と同量	30.000	≒ 30.00	m3	SZA109

## 計 算 調 書

(当初)・変更

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
盛土撤去	BH0.80m3	$17.80^{[m^3/m]} \times 10.00^{[m]} \times 0.9^{[飛散率]} =$	160.200	160.20	m3	SZA101
撤去土運搬	10tDT L=7km	撤去量と同量	160.200	160.20	m3	SZA105
撤去土均し		撤去量と同量	160.200	160.20	m3	SZA109

## 計 算 調 書

(当初)・変更

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
【G0012】仮設道路3型 設置～撤去			10mあたり算出			
盛土掘削・積込	BH0.80m3	$8.90^{[m^3/m]} \times 10.00^{[m]} / 0.9^{[土量換算値]} =$	98.889	98.89	m3	SZA101
不足土運搬	10tDT L=7km	掘削・積込量と同量	98.889	98.89	m3	SZA105
盛土投入	BH0.80m3	掘削・積込量と同量	98.889	98.89	m3	SZA125
敷均・締固め	ブルドーザー15t	$8.90^{[m^3/m]} \times 10.00^{[m]} =$	89.000	89.00	m3	SZA113
盛土撤去	BH0.80m3	$8.90^{[m^3/m]} \times 10.00^{[m]} \times 0.9^{[飛散率]} =$	80.100	80.10	m3	SZA101
撤去土運搬	10tDT L=7km	撤去量と同量	80.100	80.10	m3	SZA105
撤去土均し		撤去量と同量	80.100	80.10	m3	SZA109

## 計 算 調 書

当初・変更

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
【G0013】仮締切1型 設置～撤去			10mあたり算出			
盛土掘削・積込	BH0.80m3	$12.00^{[m3/m]} \times 10.00^{[m]} / 0.9^{[土量換算係数]} =$ /	133.333	≒ 133.33	m3	SZA101
不足土不整地運搬	L=80m以下	掘削・積込量と同量	133.333	≒ 133.33	m3	S0033
盛土投入	BH0.80m3	掘削・積込量と同量	133.333	≒ 133.33	m3	SZA125
敷均・締固め	ブルドーザー15t	$12.00^{[m3/m]} \times 10.00^{[m]} =$	120.000	≒ 120.00	m3	SZA113
大型土のう	製作・据付	$3^{[個/m]} \times 2^{[左右]} \times 10.00^{[m]} =$	60.000	≒ 60.00	袋	S0508
大型土のう不整地運搬	L=80m以下	$3^{[m3/m]} \times 2^{[左右]} \times 10.00^{[m]} =$	60.000	≒ 60.00	m3	S0033
大型土のう	撤去	設置量と同量	60.000	≒ 60.00	袋	S0508
撤去土のう不整地運搬	L=80m以下	土のう運搬量と同量	60.000	≒ 60.00	m3	S0033
撤去土のう土均し		運搬量と同量	60.000	≒ 60.00	m3	SZA109

## 計 算 調 書

(当初)・変更

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
盛土撤去 ✓	BH0.80m3 ✓	$12.00^{[m^3/m]} \times 10.00^{[m]} \times 0.9^{[飛散率]} =$	108.000 ✓	108.00 ✓	m3 ✓	SZA101 ✓
撤去土不整地運搬 ✓	L=80m以下 ✓	撤去量と同量 ✓	108.000 ✓	108.00 ✓	m3 ✓	S0033 ✓
撤去土均し ✓		撤去量と同量 ✓	108.000 ✓	108.00 ✓	m3 ✓	SZA109 ✓



## 計 算 調 書

(当初)・変更

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
【G0014】仮締切2型 設置～撤去			10mあたり算出			
盛土掘削・積込	BH0.80m3	$20.70^{[m^3/m]} \times 10.00^{[m]} / 0.9^{[土量換算値]} =$	230.000	≡ 230.00	m3	SZA101
不足土不整地運搬	L=80m以下	掘削・積込量と同量	230.000	≡ 230.00	m3	S0033
盛土投入	BH0.80m3	掘削・積込量と同量	230.000	≡ 230.00	m3	SZA125
敷均・締固め	ブルドーザー15t	$20.70^{[m^3/m]} \times 10.00^{[m]} =$	207.000	≡ 207.00	m3	SZA113
盛土撤去	BH0.80m3	$20.70^{[m^3/m]} \times 10.00^{[m]} \times 0.90^{[飛散率]} =$	186.300	≡ 186.30	m3	SZA101
撤去土不整地運搬	L=80m以下	撤去量と同量	186.300	≡ 186.30	m3	S0033
撤去土均し		撤去量と同量	186.300	≡ 186.30	m3	SZA109

## 計 算 調 書

(当初)・変更

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
【G0015】仮締切O型 設置～撤去			33mあたり算出			
盛土掘削・積込	BH0.80m3	$(16.40^{[m^3/m]} \times (33.00+20.00)^{[m]} \div 2) / 0.9^{[土量換算係]} =$	482.889	482.89	m3	SZA101
不足土不整地運搬	L=80m以下	掘削・積込量と同量	482.889	482.89	m3	S0033
盛土投入	BH0.80m3	掘削・積込量と同量	482.889	482.89	m3	SZA125
敷均・締固め	ブルドーザー15t	$16.40^{[m^3/m]} \times (33.00+20.00)^{[m]} \div 2 =$	434.600	434.60	m3	SZA113
大型土のう	製作・据付	$3^{[個/m]} \times 33.00^{[m]} =$	99.000	99.00	袋	S0508
大型土のう不整地運搬	L=80m以下	$3^{[m^3/m]} \times 33.00^{[m]} =$	99.000	99.00	m3	S0033
大型土のう	撤去	設置量と同量	99.000	99.00	袋	S0508
撤去土のう不整地運搬	L=80m以下	土のう運搬量と同量	99.000	99.00	m3	S0033
撤去土のう土均し		運搬量と同量	99.000	99.00	m3	SZA109

## 計 算 調 書

(当初)・変更

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
盛土撤去 ✓	BH0.80m3	$16.40^{[m^3/m]} \times (33.00+20.00)^{[m]} \div 2 \times 0.9^{[飛散率]} =$	391.140 ✓	391.14 ✓	m3 ✓	SZA101 ✓
撤去土不整地運搬 ✓	L=80m以下 ✓	撤去量と同量 ✓	391.140 ✓	391.14 ✓	m3 ✓	S0033 ✓
撤去土均し ✓		撤去量と同量 ✓	391.140 ✓	391.14 ✓	m3 ✓	SZA109 ✓

日本赤十字社

日本赤十字社

日本赤十字社

## 【解説】

$$\text{縦方格材数} = a_1 = nb_1(b_2 + 1)$$

$$\text{横方格材数} = a_2 = nb_2(b_1 + 1)$$

$$\text{方格材総数} = a_1 + a_2 = n(2b_1b_2 + b_1 + b_2)$$

$$\text{長ボルト(丸鋼)数} = 2(b_1b_2 + 1)$$

$$\text{短ボルト(丸鋼)数} = 2(b_1 + b_2 - 2)$$

$$1 \text{本の丸鋼長} \quad \text{長ボルト: } L(m) = 2nb + 0.25m$$

$$\text{短ボルト: } S(m) = b(2n - 1) + 0.25m$$

ここに  $b_1$ : 縦列格間数 $b_2$ : 横列格間数 $n$ : 層数 $b$ : 丸太末口(m)

丸鋼径16mm

長1m当りの重量1.58kg

第3-2表 木工沈床3層建20m当り単価表(長10m 巾2m)

名 称	形 状 寸 法	単 位	員 数	摘 要
型 枠 工		人	1.7	
普 通 作 業 員		人	7.1	型枠工手伝い、沈設手間、材料小運搬共
杉 又 は 松 丸 太	長 2.4m 末口12cm	本	48.0	方格材用
〃	長 2.3m 末口9cm	〃	35.0	敷成木用
鉄 筋	長0.97m 径 16mm	〃	12.0	
〃	長0.85m 〃	〃	8.0	
鉄 線	亜鉛引 12#	kg	5.0	
玉 石	径 30cm内外	m <sup>3</sup>	7.0	
沈 石	30kg以上	〃	3.0	
諸 雑 費		式	1	
計				

第3-3表 木工沈床3層建40m当り単価表(長10m 巾4m)

名 称	形 状 寸 法	単 位	員 数	摘 要
型 枠 工		人	3.5	
普 通 作 業 員		〃	14.2	型枠工手伝い、沈設手間、材料小運搬共
杉 又 は 松 丸 太	長 2.4m 末口12cm	本	81.0	方格材用
〃	長 2.3m 末口9cm	〃	70.0	敷成木用
鉄 筋	長0.97m 径 16mm	〃	22.0	
〃	長0.85m 〃	〃	10.0	
鉄 線	亜鉛引 12#	kg	10.0	
玉 石	径 20cm内外	m <sup>3</sup>	14.0	
沈 石	30kg以上	〃	6.0	
諸 雑 費		式	1	
計				

第3-4表 木工沈床4層建20m当り単価表(長10m 巾2m)

名 称	形 状 寸 法	単 位	員 数	摘 要
型 枠 工		人	2.2	
普 通 作 業 員		〃	8.8	型枠工手伝い、沈設手間、材料小運搬共
杉 又 は 松 丸 太	長 2.4m 末口12cm	本	64.0	方格材用
〃	長 2.3m 末口9cm	〃	35.0	敷成木用
鉄 筋	長1.21m 径 16mm	〃	12.0	
〃	長1.09m 〃	〃	8.0	
鉄 線	亜鉛引 12#	kg	5.0	
玉 石	径 20cm内外	m <sup>3</sup>	10.5	
沈 石	30kg以上	〃	4.5	
諸 雑 費		式	1	
計				

第3-5表 木工沈床4層建40㎡当り単価表(長10m 巾4m)

名 称	形 状 寸 法	単 位	員 数	摘 要
型 枠 工		人	4.4	
普 通 作 業 員		〃	17.7	型枠工手伝い、沈設手間、材料小運搬共
杉 又 は 松 丸 太	長 2.4m 末口12cm	本	108.0	方格材用
〃	長 2.3m 末口 9 cm	〃	70.0	敷成木用
鉄 筋	長1.21m 径 16mm	〃	22.0	
〃	長1.09m 〃	〃	10.0	
鉄 線	亜鉛引 12#	kg	10.0	
玉 石	径 20cm内外	m³	21.0	
沈 石	30kg以上	〃	9.0	
諸 雑 費		式	1	
計				

第3-6表 木工沈床5層建40㎡当り単価表(長10m 巾4m)

名 称	形 状 寸 法	単 位	員 数	摘 要
型 枠 工		人	5.3	
普 通 作 業 員		〃	22.2	型枠工手伝い、沈設手間、材料小運搬共
杉 又 は 松 丸 太	長 2.4m 末口12cm	本	135.0	方格材用
〃	長 2.3m 末口 9 cm	〃	70.0	敷成木用
鉄 筋	長1.45m 径 16mm	〃	22.0	
〃	長1.33m 〃	〃	10.0	
鉄 線	亜鉛引 12#	kg	10.0	
玉 石	径 20cm内外	m³	28.0	
沈 石	30kg以上	〃	12.0	
諸 雑 費		式	1	
計				

大 聖 牛 (図4-1)

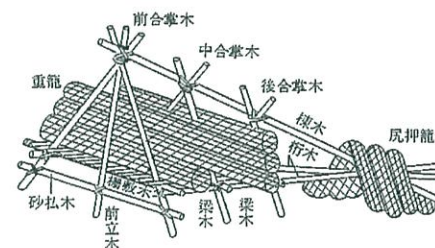
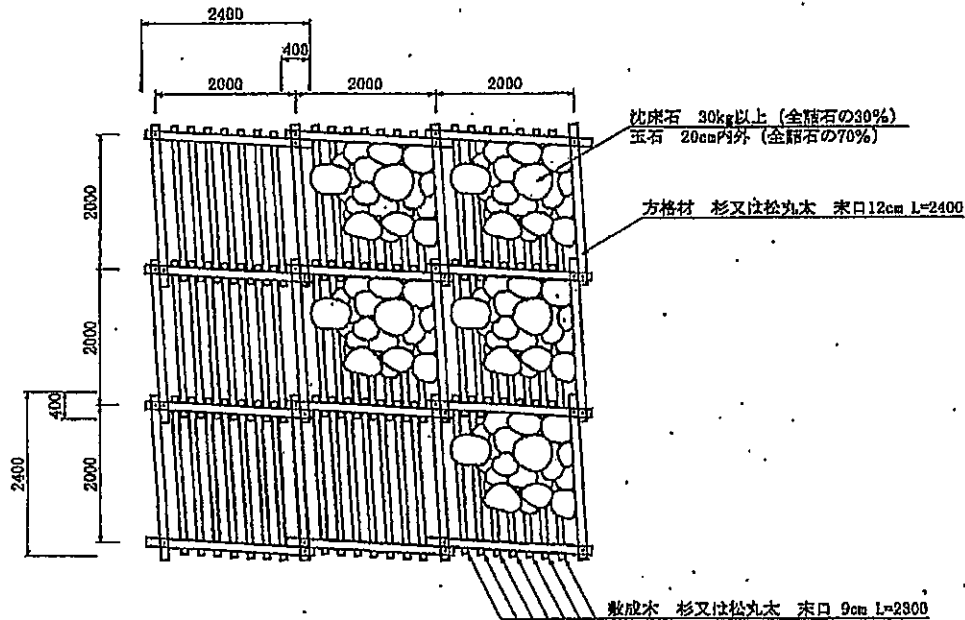


図4-1 大 聖 牛

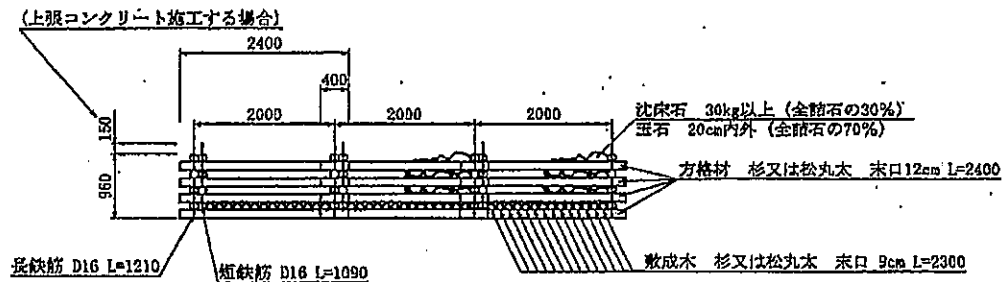
第4-1表 大聖牛単価表(1組当り)

名 称	形 状 寸 法	単 位	員 数	摘 要
型 枠 工		人	0.5	
普 通 作 業 員		〃	13.1	型枠工手伝い、据付け、材料小運搬共
杉 又 は 松 丸 太	長 9.0m 末口18cm	本	1.0	棟 木 用
〃	長 9.0m 末口15cm	〃	2.0	桁 木 用
〃	長 5.5m 末口15cm	〃	6.0	前合掌木用2本、梁用3本、砂弘用1本
〃	長 4.5m 末口12cm	〃	3.0	前立木用1本、中合掌木用2本
〃	長 3.6m 末口12cm	〃	2.0	後合掌木用
〃	長 4.5m 末口 9 cm	〃	15.0	棚敷木用
鉄 線	亜鉛引 10#	kg	12.0	
蛇 籠	長 5.5m 径 0.6m	本	12.0	重籠用(詰石含)
〃	長 4.5m 径 0.6m	〃	3.0	尻籠用(詰石含)
諸 雑 費		式	1	
計				

平面図



断面図



## 注意事項

- 1 井筒形に重ねた方格材の中心間隔は2mとする。
- 2 上方格の四方には径16mmの丸鋼を通して上下両端を10cm以上折曲げる。ただし上張コンクリートを施工する場合の上端部は折り曲げずに15cm分伸ばしたまま施工する。
- 3 方格は長さ2.4m末口12cmの杉又は松丸太を縦横に連結する。
- 4 底には長さ2.3m末口9cmの杉又は松丸太を1方格当り7本敷き、12番鉄線にて方格材と結付ける。
- 5 河床の不陸を均した後、据付ける。

木工沈床4層建 20m2当り単価表

名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	摘 要
基 面 整 正		m2	20.0	
型 枠 工		人	2.2	
背通作業者		人	3.8	
杉又は松丸太	長さ2.4m 末口12cm	本	64.0	
杉又は松丸太	長さ2.3m 末口 9cm	本	36.0	
鉄 筋	長さ1.21m 径16mm	本	12.0	
鉄 筋	長さ1.09m 径16mm	本	8.0	
鉄 線	亜鉛引 12#	kg	5.0	
玉 石	径20cm内外	m3	10.5	
沈 床 石	30kg以上	m3	4.5	

工 種	河川工事	区分	職工
図面名称	木工沈床4層建		



## 第4章. その他

### 土地改良事業実施に係る標準工期の設定について

写

2 土地第 518 号  
平成 3 年 3 月 1 日

各地方事務所長 殿

農 政 部 長

#### 土地改良事業実施に係る標準工期の設定について

近年建設工事現場における労働力不足、労働者の高齢化が急速に進むことに伴い、現場における労働条件の改善を図るとともに、工事発注の平準化、ならびに適正な工事を執行するため別紙のとおり土地改良事業標準工期を定めたので事業実施にあたり遺憾のないようされたい。

なお、管内市町村、土地改良区へもこの旨周知され、事業の適正な執行に努めるよう指導してください。

記

1. 適 用 期 日 平成 3 年 4 月 1 日
2. 適 用 工 種 すべての土地改良事業に適用

工種 直接工事費	区画整理、農地造成、 畑地かんがい工事	農道舗装工事	その他土木工 事一式	備 考
200 万円未満	50 日	50 日	50 日	工事の成工日数(工期)は右表を標準とするが、これにより難い場合は、建設労働者の健康保持、労働災害防止に留意すると共に、 1) 農作物の生育状況、水利ならびに農作業の進捗状況 2) 工事の難易度および工事現場の状況 3) 構造物の種類および施工状態 4) 施工時期および施工方法 5) 気象条件および地域の特性 6) 工事資材の市況需用状況および特殊資材の入荷条件 等を考慮して適正な工期を設定するものとする。
300 "	80 "	55 "	75 "	
500 "	90 "	65 "	90 "	
800 "	110 "	80 "	105 "	
1,000 "	120 "	85 "	115 "	
1,500 "	135 "	100 "	135 "	
2,000 "	150 "	110 "	150 "	
3,000 "	175 "	125 "	175 "	
4,000 "	190 "	135 "	185 "	
5,000 "	200 "	145 "	195 "	
6,000 "	210 "	150 "	205 "	
8,000 "	230 "	165 "	215 "	
10,000 "	250 "	180 "	235 "	
12,500 "	275 "	-	255 "	
15,000 "	300 "	-	275 "	

### 「公共工事における環境配慮指針チェック表」運用要領について（通知）

写

22 農整第 91 号  
平成 22 年（2010 年）5 月 7 日

地方事務所  
農地整備課長 様

農地整備課長

#### 「公共工事における環境配慮指針チェック表」運用要領について（通知）





(当初・変更)

[illegible]

## 計 算 調 書

(当初)・変更

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
【G1001】仮設進入路工			8mあたり算出			
盛土掘削・積込	BH0.80m3 /	$(7.30^{[断面積・m]} \times 3.00^{[幅員W・m]}) / 0.9^{[土量換算値]} =$	24.333	24.33	m3	SZA101
不足土運搬	4tDT L=7km /	掘削・積込量と同量	24.333	24.33	m3	S0035
盛土投入	BH0.80m3 /	掘削・積込量と同量	24.333	24.33	m3	SZA125
締固め	振動ローラー /	$7.30^{[断面積・m]} \times 3.00^{[幅員W・m]} =$	21.900	21.90	m3	S0042
盛土撤去	BH0.80m3 /	$7.30^{[断面積・m]} \times 3.00^{[幅員W・m]} \times 0.9^{[飛散率]} =$	19.710	19.71	m3	SZA101
撤去土運搬	4tDT L=7km /	撤去量と同量	19.710	19.71	m3	S0035
撤去土均し		撤去量と同量	19.710	19.71	m3	SZA109
		※不足土は、町指定土取場より採取するものとする。(搬入距離L=7km)				

平成29年10月22日～23日発生 台風21号豪雨災害復旧事業

501/110 上河原井地区

設計図面目録

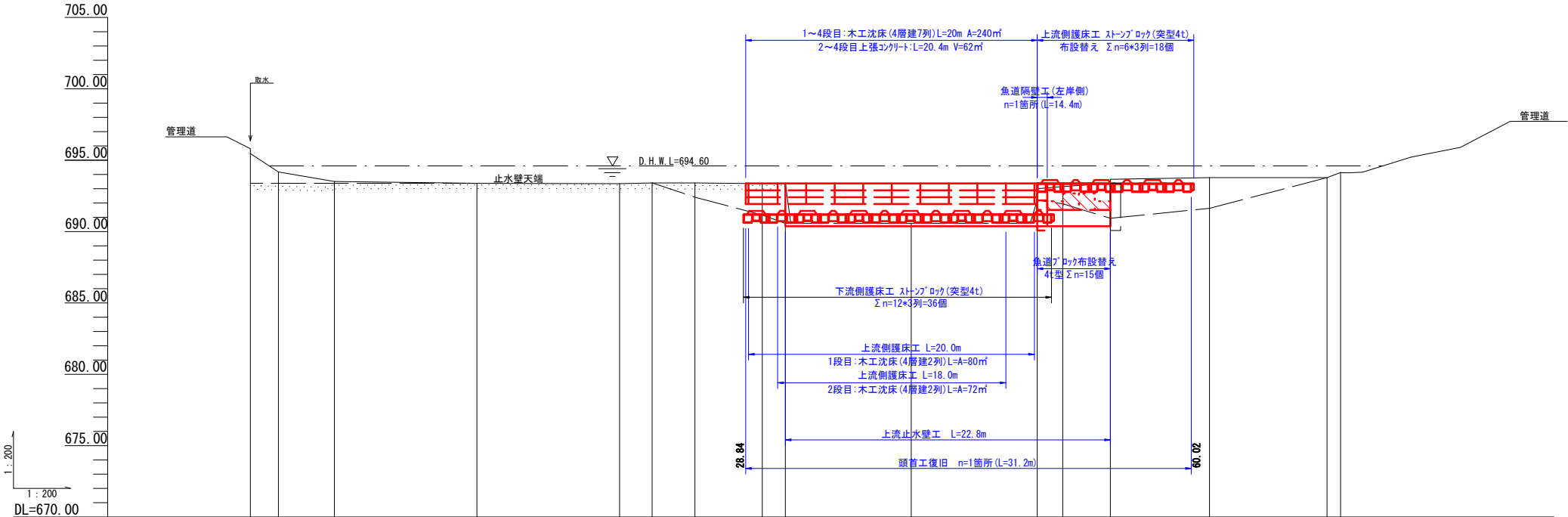
【 当初 】

図面番号	図面名称	枚数
1/12	計画平面図	1
2/12	計画縦断図	1
3/12	計画横断図 1	1
4/12	計画横断図 2	1
5/12	計画横断図 3	1
6/12	計画横断図 4	1
7/12	計画横断図 5	1
8/12	標準断面図・構造図 1	1
9/12	標準断面図・構造図 2	1
10/12	河川横断図	1
11/12	仮設計画図	1
12/12	仮設用水水廻し工事計画図	1
計		12

$$S=1/500$$


事 業 名	平成29年10月22日～23日発生 台風21号豪雨災害復旧事業		
地 区 名	上河原井地区 (501/110)		
図面名称	頭首工復旧 計画平面図		
縮 尺	図示	図面番号	1 / 12
作成年月日	平成 年 月 日		
測 量	長野県土地改良事業団体連合会		
設 計	〃		
発注主体	箕輪町（産業振興課）		
施 工			

## 計画縦断面図

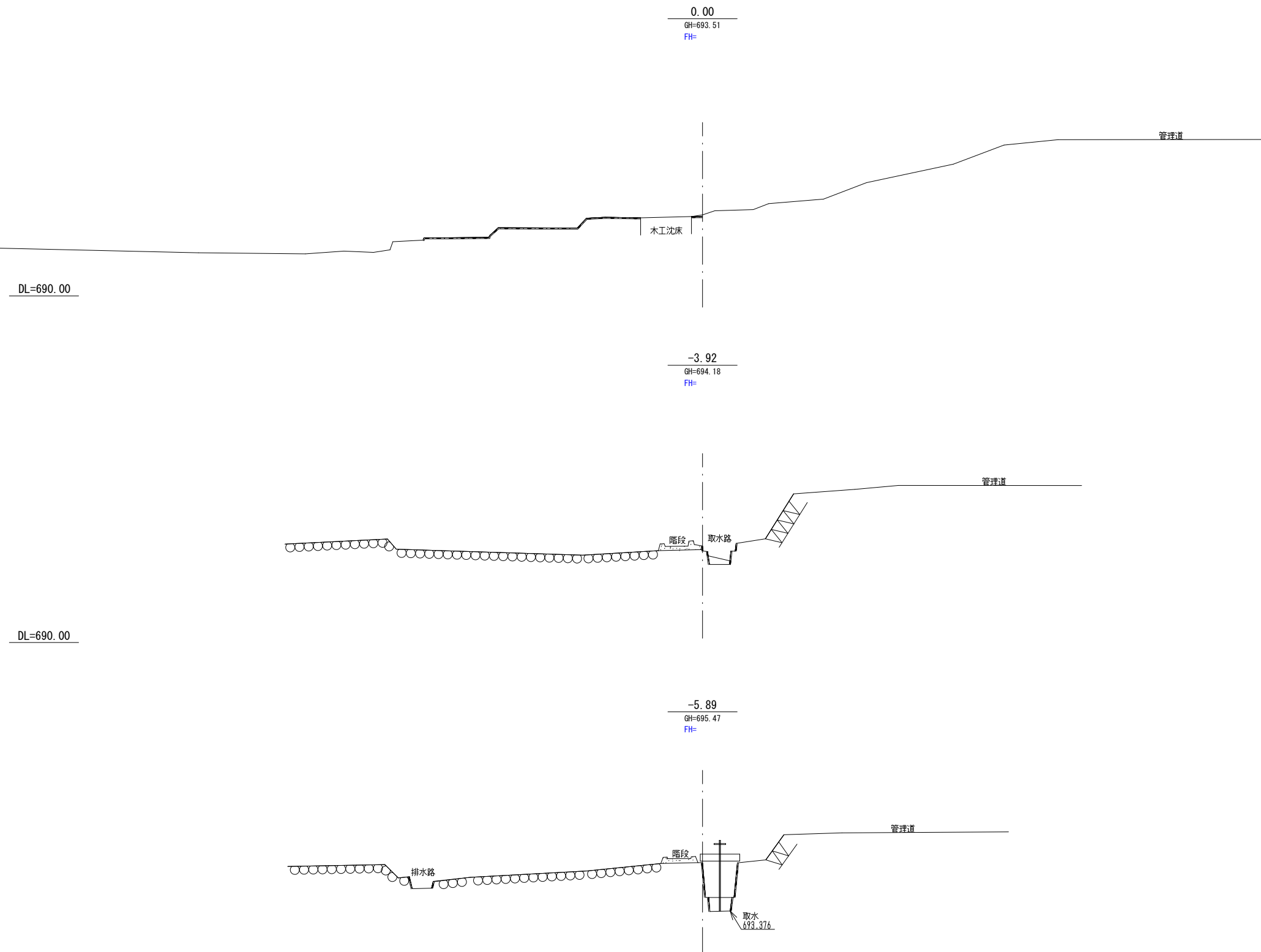


測点	点間距離	追加距離	上流地盤高	下流地盤高	上流計画高	下流計画高	上流切盛	下流切盛	勾配 (上流止水壁)	勾配 (下流護床工)
-5.89	0.00	-5.89	695.47							
-3.92	1.97	-3.92	694.18							
0.00	3.92	0.00	693.51							
10.00	10.00	10.00	693.38							
20.00	10.00	20.00	693.36							
22.28	2.28	22.28	693.41	693.41						
25.28	3.00	25.28		692.41						
30.00	4.72	30.00	693.36	691.16		691.45	0.00	-0.88		
31.62	1.62	31.62	693.37	690.57	693.37	691.45				
40.45	8.83	40.45	690.57	690.57	693.37	691.45	-2.80	-0.88		
49.28L5	8.83	49.28	692.20	690.57	693.37	691.45	+1.17	-0.88		
51.07	1.79	51.07	693.15	691.95	693.37	691.45	+0.22	-0.50		
54.41	3.34	54.41	693.66	690.93	693.37	691.45	-0.29	+0.52		
61.36	6.95	61.36	693.78	691.63		691.45				
69.60	8.24	69.60	693.78	693.78						
70.55	0.95	70.55	694.14	693.78						

实施

事業名	平成29年10月22日～23日発生 台風21号豪雨災害復旧事業		
地区名	上河原井地区 (501/110)		
図面名称	頭首工復旧 計画縦断面図		
縮尺	図示	図面番号	2 / 12
作成年月日	平成 年 月 日		
測量	長野県土地改良事業団体連合会		
設計	〃		
発注主体	箕輪町（産業振興課）		
施工			

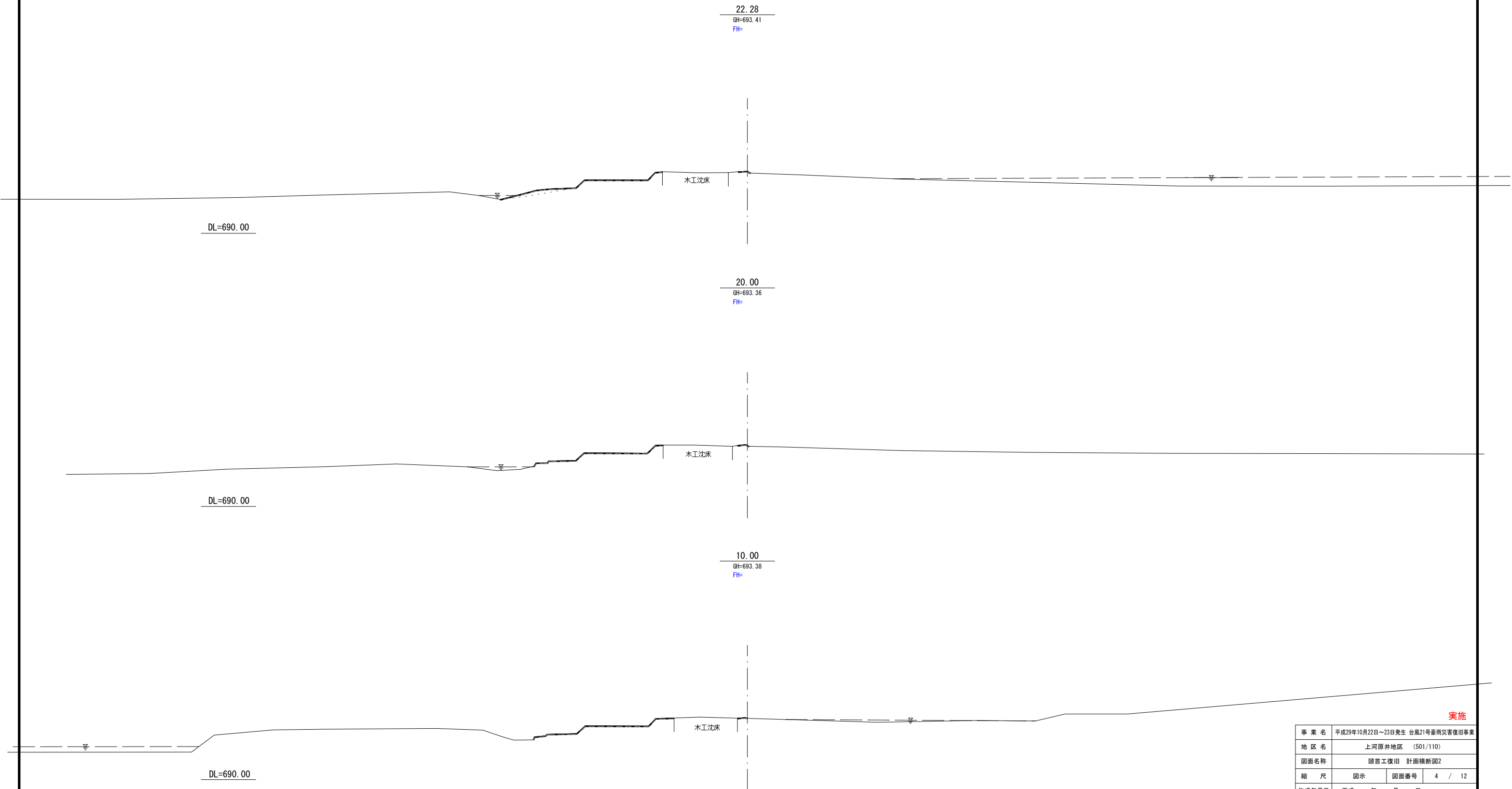
計画横断図1

$$S=1/100$$


## 实施

事業名	平成29年10月22日～23日発生 台風21号豪雨災害復旧事業		
地区名	上河原井地区 (501/110)		
図面名称	頭首工復旧 計画横断面図1		
縮尺	図示	図面番号	3 / 12
作成年月日	平成 年 月 日		
測量	長野県土地改良事業団体連合会		
設計	〃		
発注主体	箕輪町（産業振興課）		
施工			

計画横断図2

$$S=1/100$$


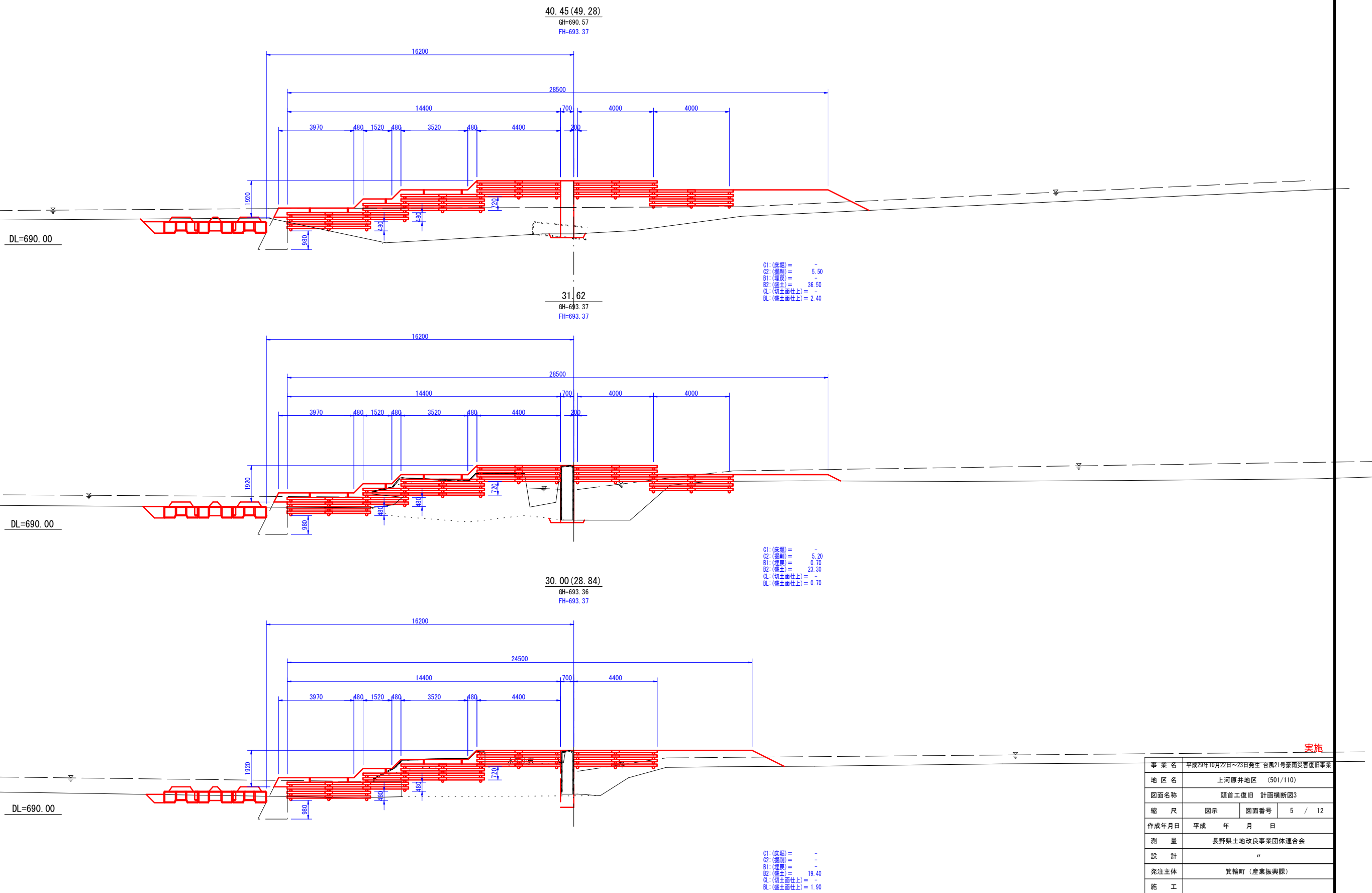
## 实施

事業名	平成29年10月22日～23日発生 台風21号豪雨災害復旧事業		
地区名	上河原井地区 (501/110)		
図面名称	頭首工復旧 計画横断図2		
縮尺	図示	図面番号	4 / 12
作成年月日	平成 年 月 日		
測量	長野県土地改良事業団体連合会		
設計	〃		
発注主体	箕輪町（産業振興課）		
施工			



計画横断図3

S=1/100

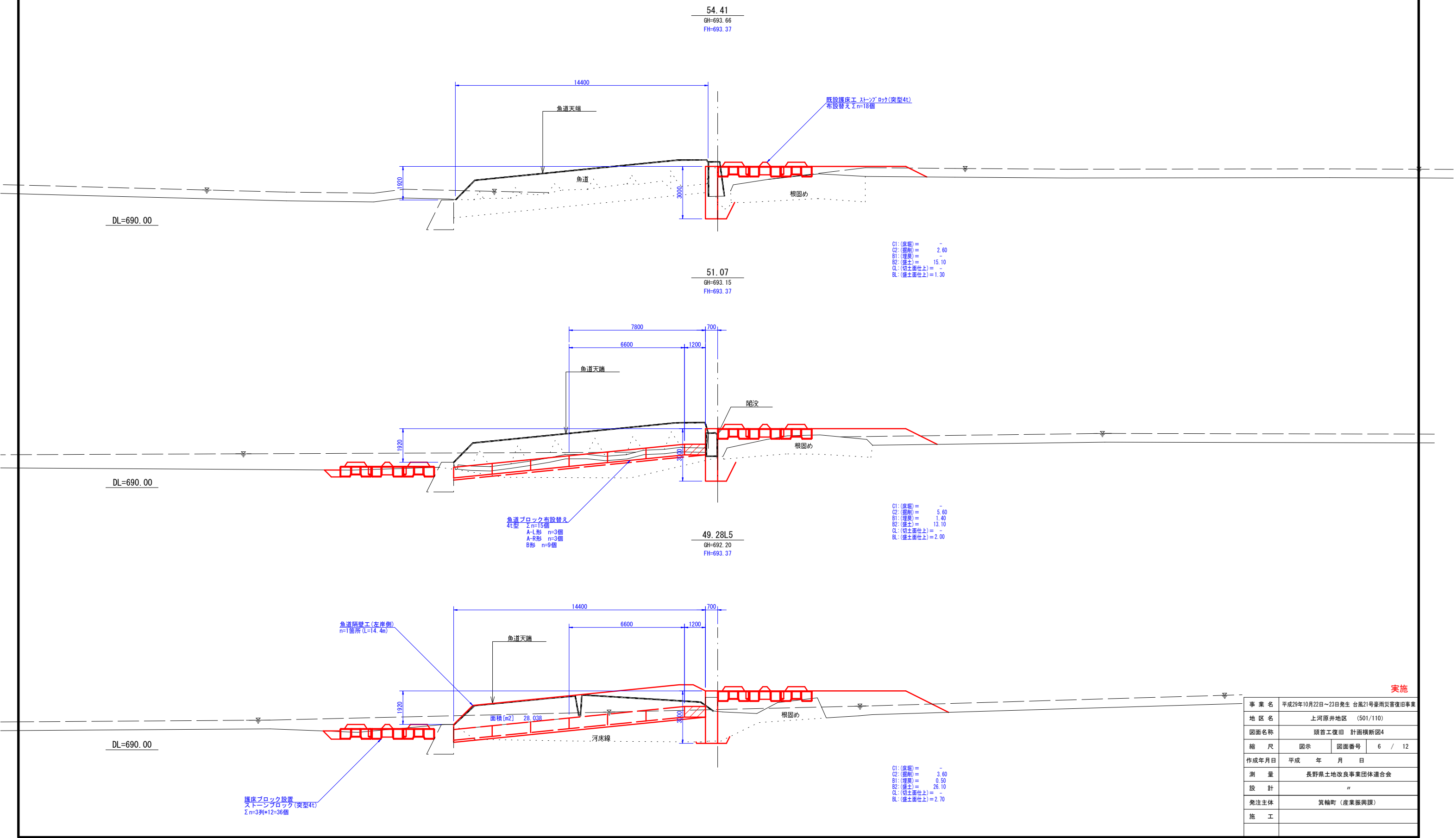


実施

事業名	平成29年10月22日～23日発生 台風21号豪雨災害復旧事業		
地区名	上河原井地区 (501/110)		
図面名称	頭首工復旧 計画横断図3		
縮尺	図示	図面番号	5 / 12
作成年月日	平成	年	月 日
測量	長野県土地改良事業団体連合会		
設計	"		
発注主体	箕輪町 (産業振興課)		
施工			

計画横断図4

S=1/100

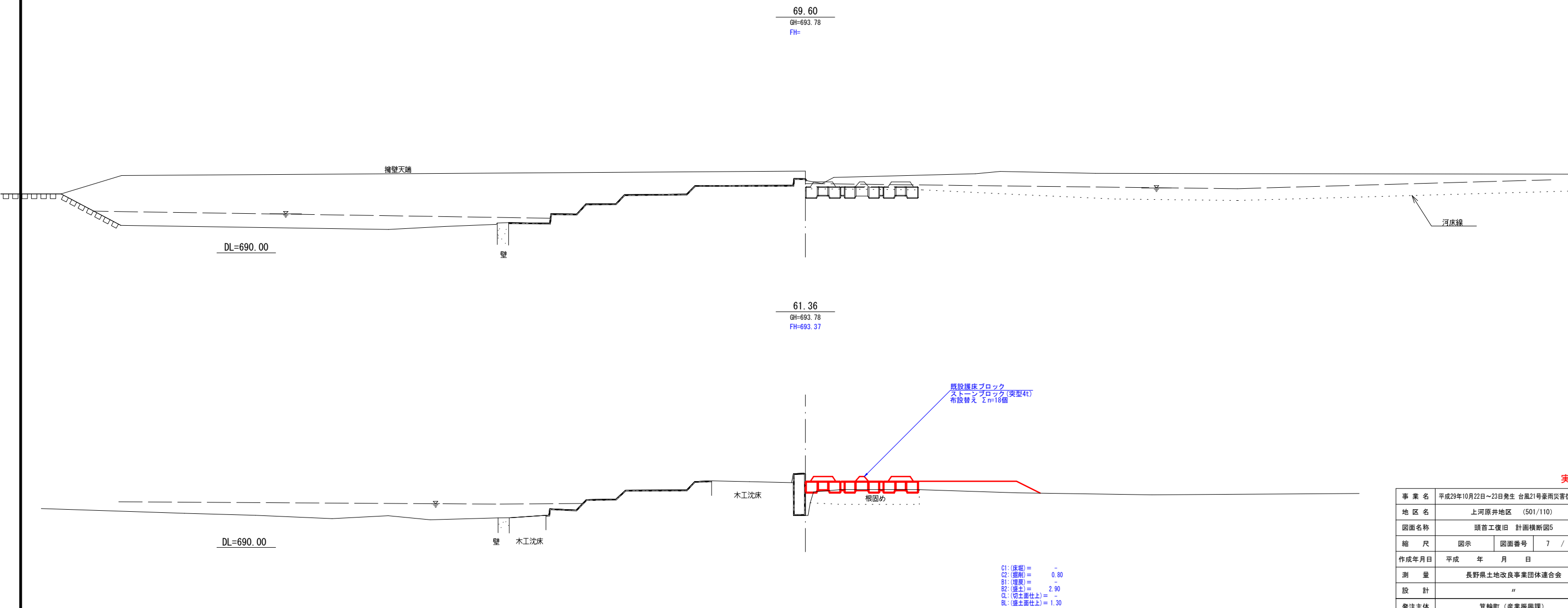


実施

事業名	平成29年10月22日～23日発生 台風21号豪雨災害復旧事業		
地区名	上河原井地区 (501/110)		
図面名称	頭首工復旧 計画横断図4		
縮尺	図示	図面番号	6 / 12
作成年月日	平成 年 月 日		
測量	長野県土地改良事業団体連合会		
設計	"		
発注主体	箕輪町(産業振興課)		
施工			

計画横断図5

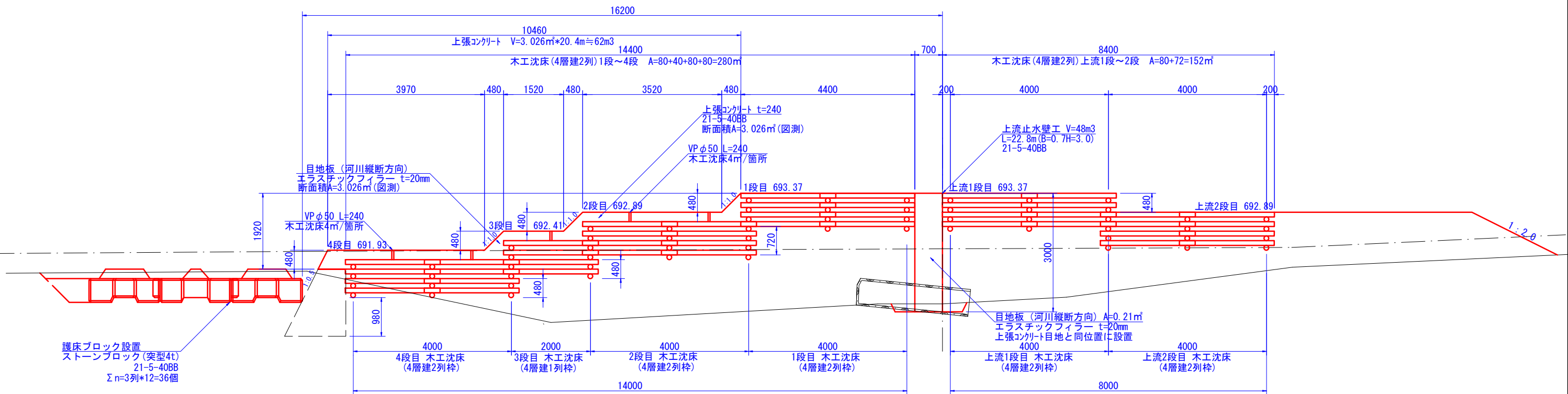
S=1/100



事業名	平成29年10月22日～23日発生 台風21号豪雨災害復旧事業		
地区名	上河原井地区 (501/110)		
図面名称	頭首工復旧 計画横断図5		
縮尺	図示	図面番号	7 / 12
作成年月日	平成	年	月 日
測量	長野県土地改良事業団体連合会		
設計	〃		
発注主体	箕輪町 (産業振興課)		
施工			

上河原井地区頭首工復旧標準断面図

S=1/50

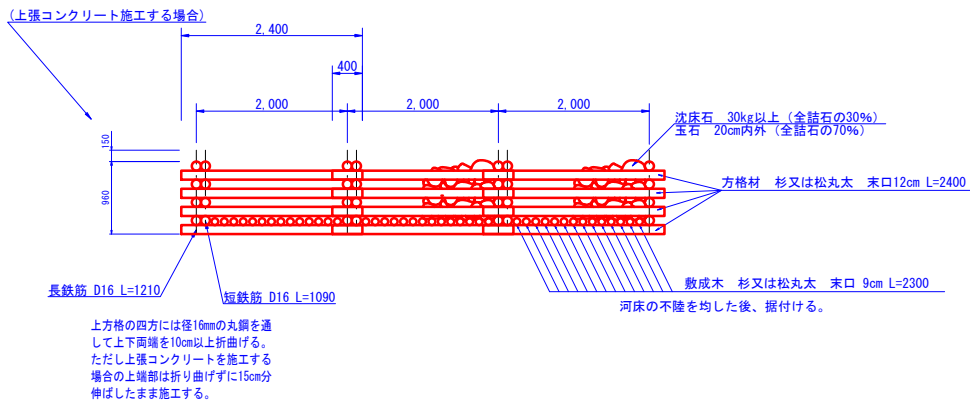
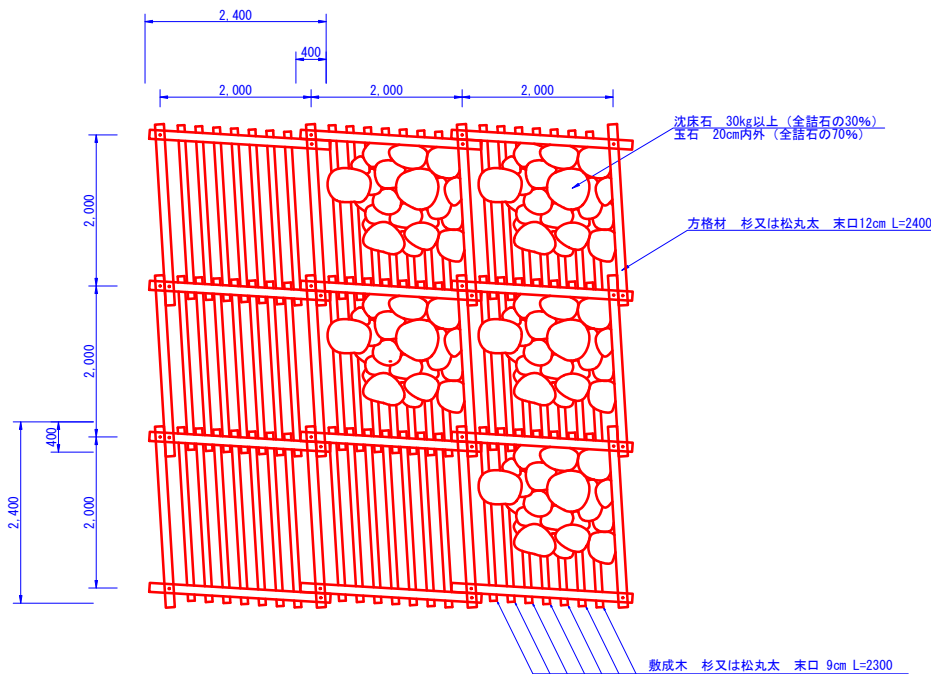


木工沈床部材図

S=1/50

平面図

断面図



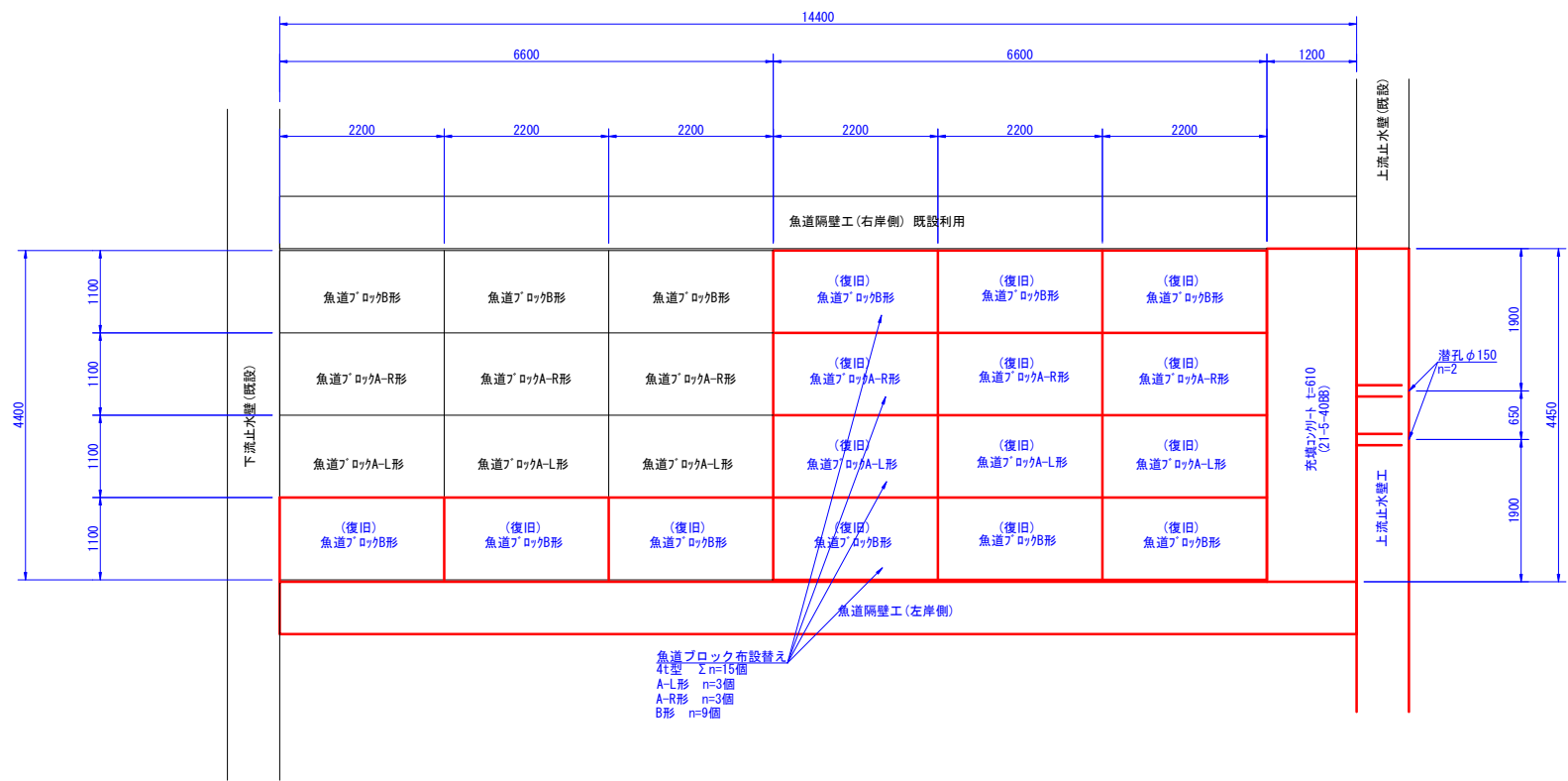
実施

事業名	平成29年10月22日～23日発生 台風21号豪雨災害復旧事業		
地区名	上河原井地区 (501/110)		
図面名称	頭首工復旧 標準断面図・構造図 1		
縮尺	図示	図面番号	8 / 12
作成年月日	平成	年	月 日
測量	長野県土地改良事業団体連合会		
設計	〃		
発注主体	箕輪町 (産業振興課)		
施工			

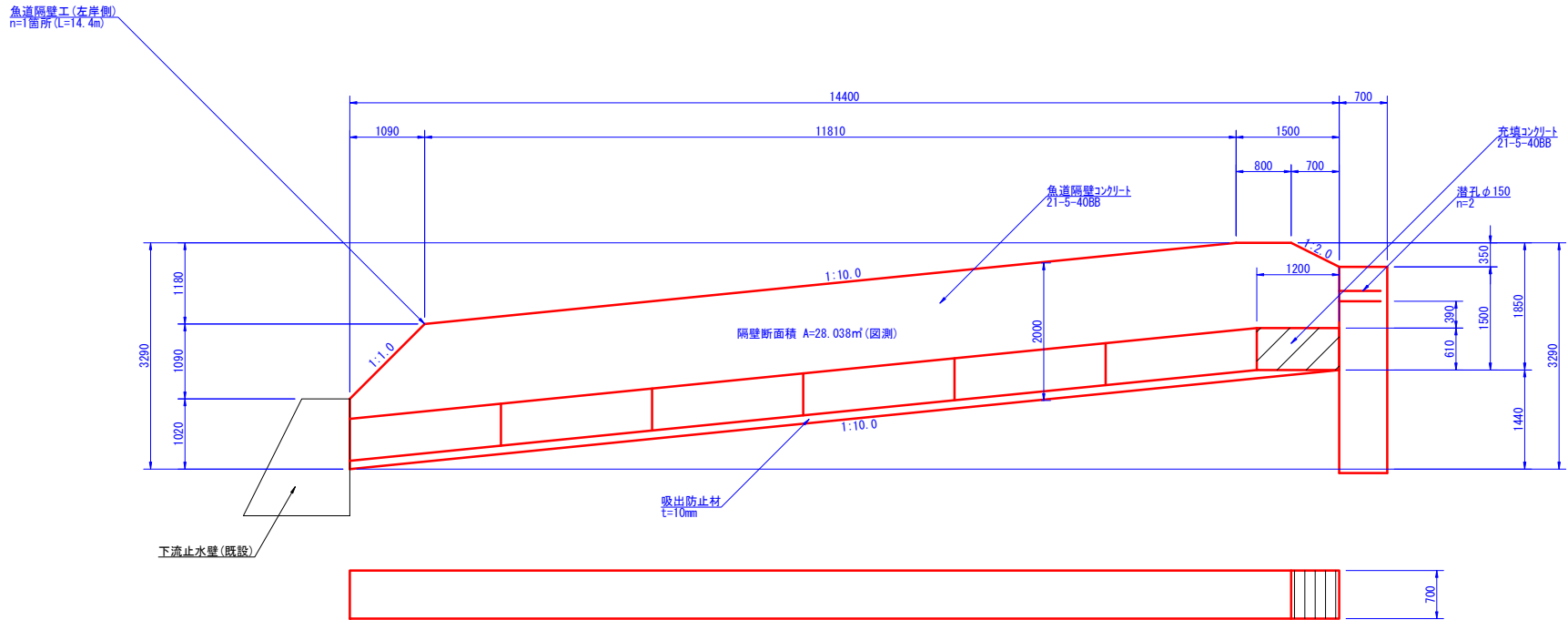
魚道ブロック・隔壁工

S=1/50

平面図



断面図



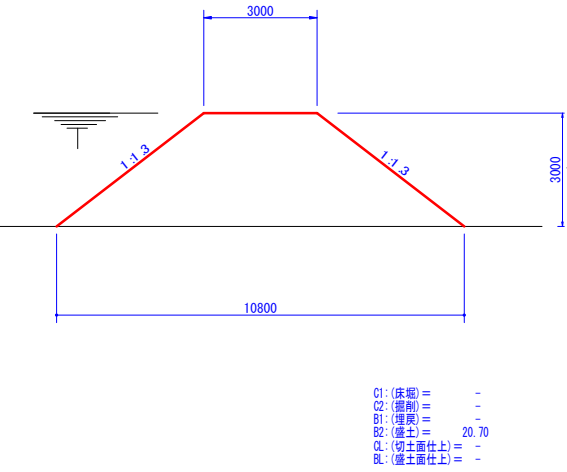
実施

事業名	平成29年10月22日～23日発生 台風21号豪雨災害復旧事業		
地区名	上河原井地区 (501/110)		
図面名称	頭首工復旧 標準断面図・構造図 2		
縮尺	図示	図面番号	9 / 12
作成年月日	平成	年	月 日
測量	長野県土地改良事業団体連合会		
設計	"		
発注主体	箕輪町 (産業振興課)		
施工			

※魚道工については、原形復旧としており構造については平成10年度天竜川羽場下護岸及び頭首工継足工事図面を参考としている。

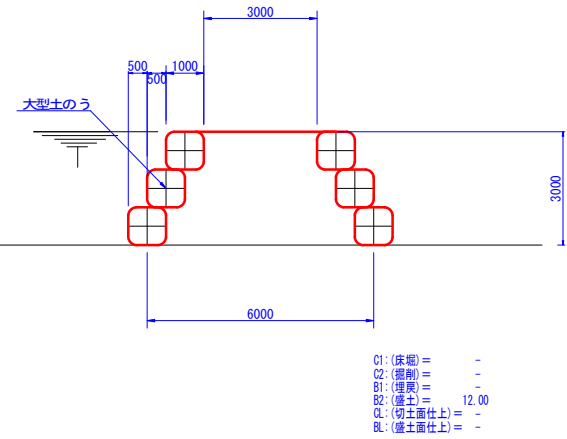
仮締切 2 型標準図  
S=1/100

【仮締切75.0~125.0】  
L=50.0m



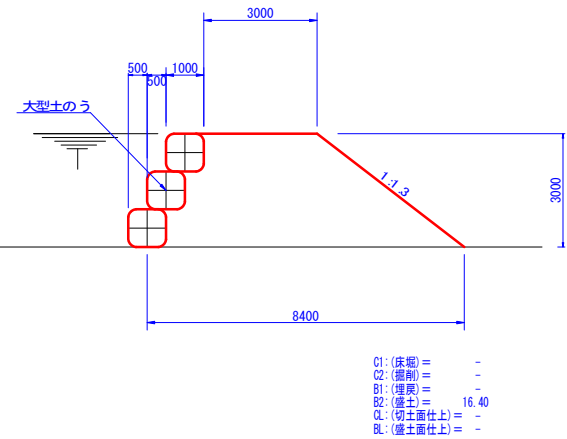
仮締切 1 型標準図  
S=1/100

【仮締切33.0~75.0】  
L=42.0m

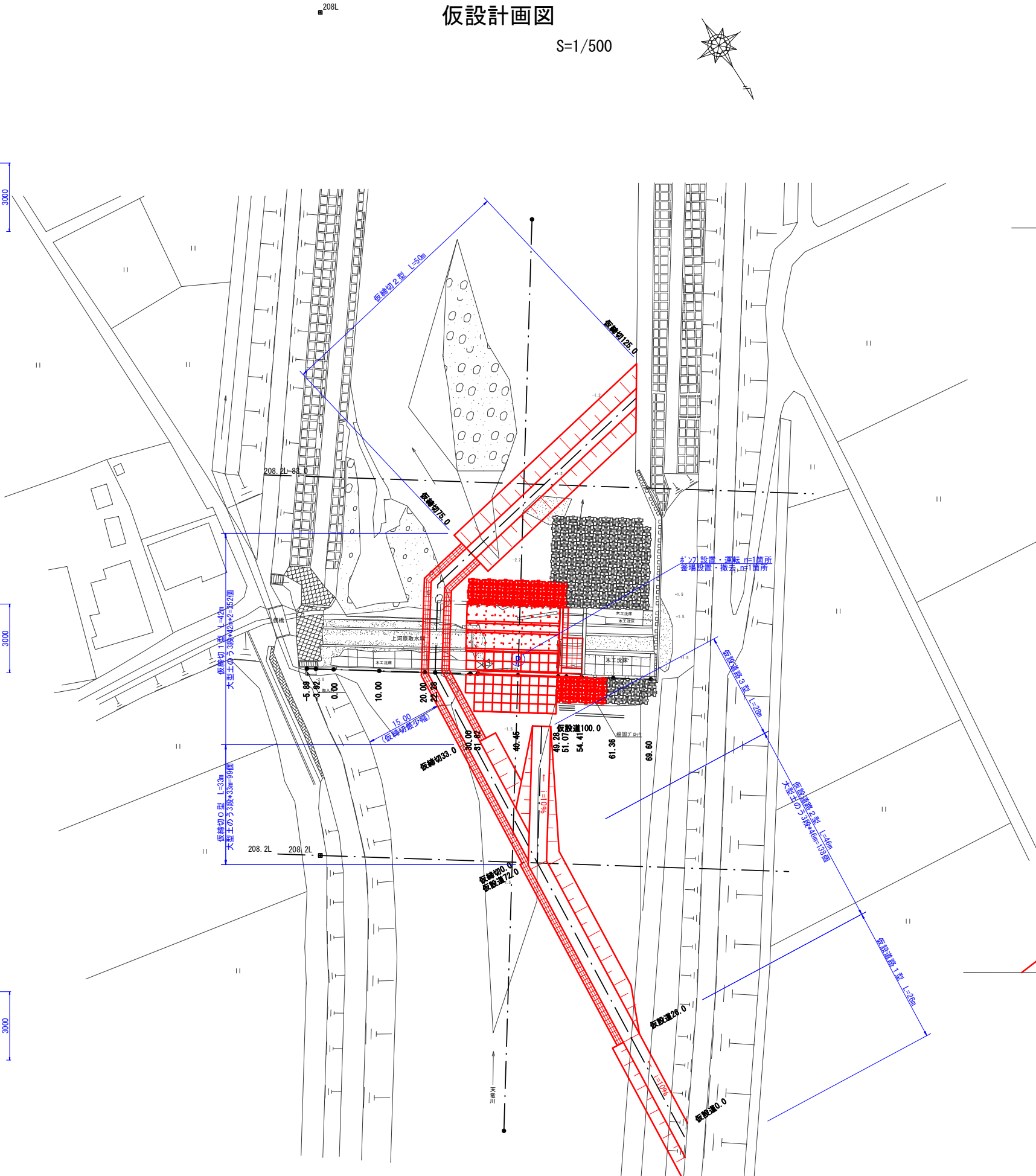


仮締切 0 型標準図  
S=1/100

【仮締切0.0~33.0】  
L=33.0m

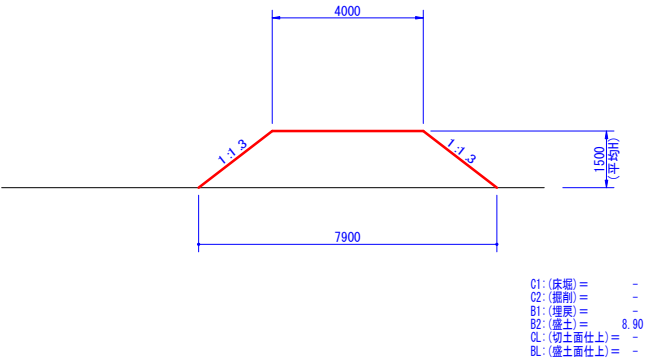


仮設計画図  
S=1/500



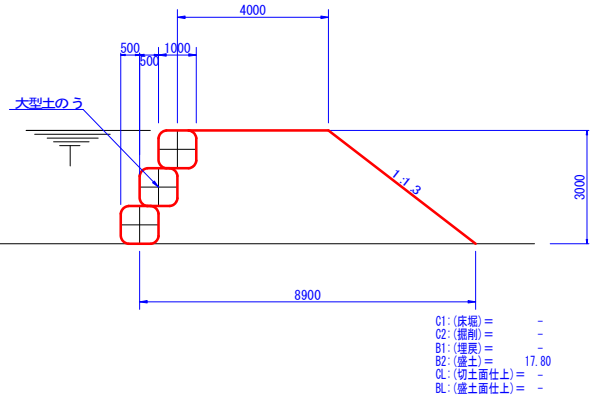
仮設道路 3 型標準図  
S=1/100

【仮設道72.0~100.0】  
L=28.0m



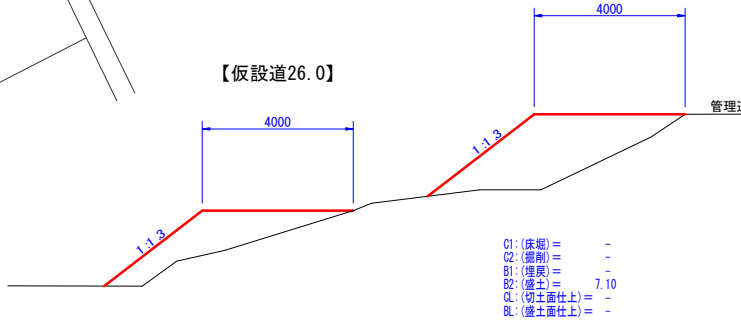
仮設道路 2 型標準図  
S=1/100

【仮設道26.0~72.0】  
L=46.0m



仮設道路 1 型標準図  
S=1/100

【仮設道0.0】  
L=26.0m

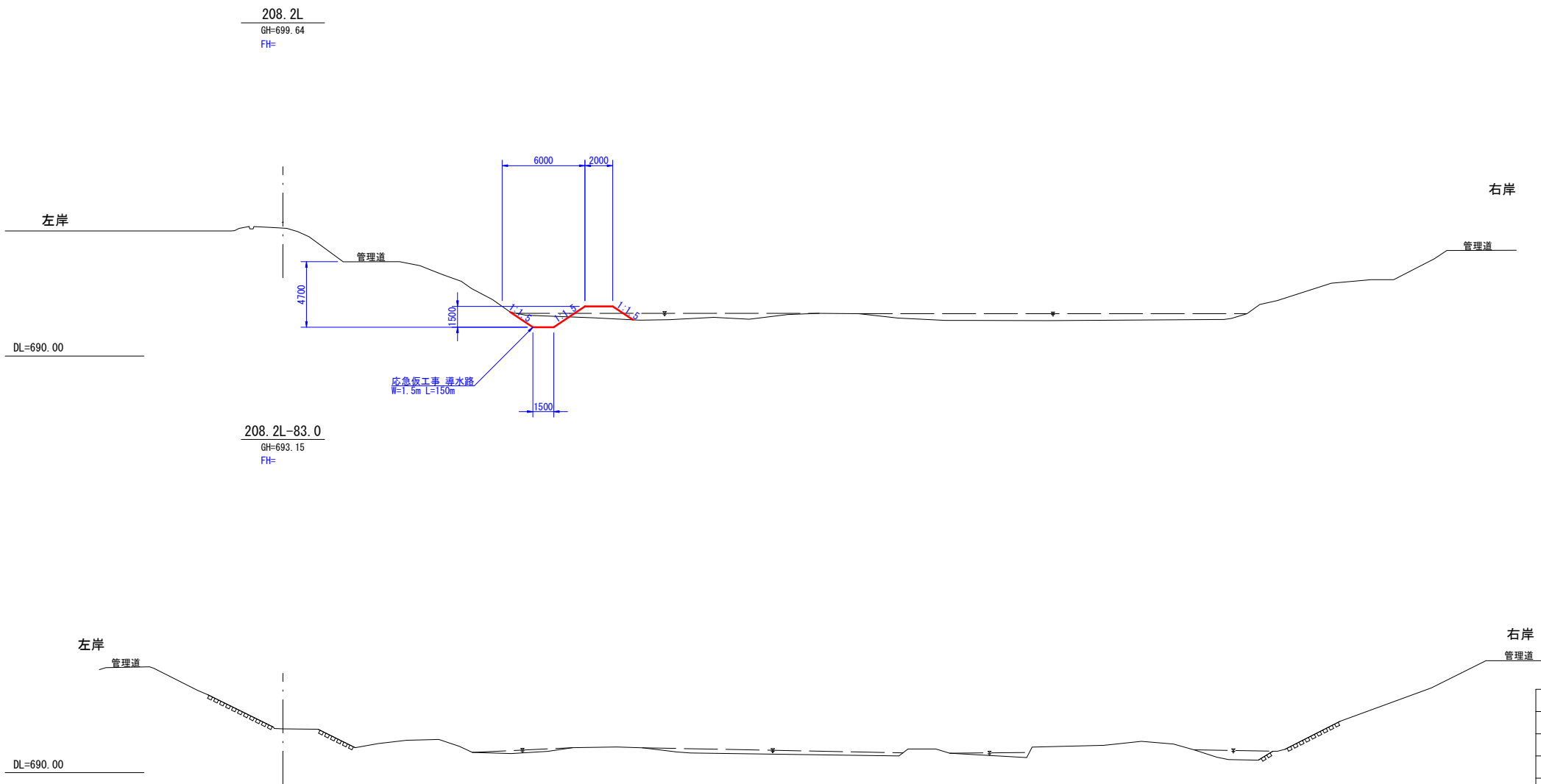


実施

事業名	平成29年10月22日~23日発生 台風21号豪雨災害復旧事業			
地区名	上河原井地区 (501/110)			
図面名称	頭首工復旧 仮設計画図			
縮尺	図示	図面番号	10	/ 12
作成年月日	平成	年	月	日
測量	長野県土地改良事業団体連合会			
設計	〃			
発注主体	箕輪町(産業振興課)			
施工				

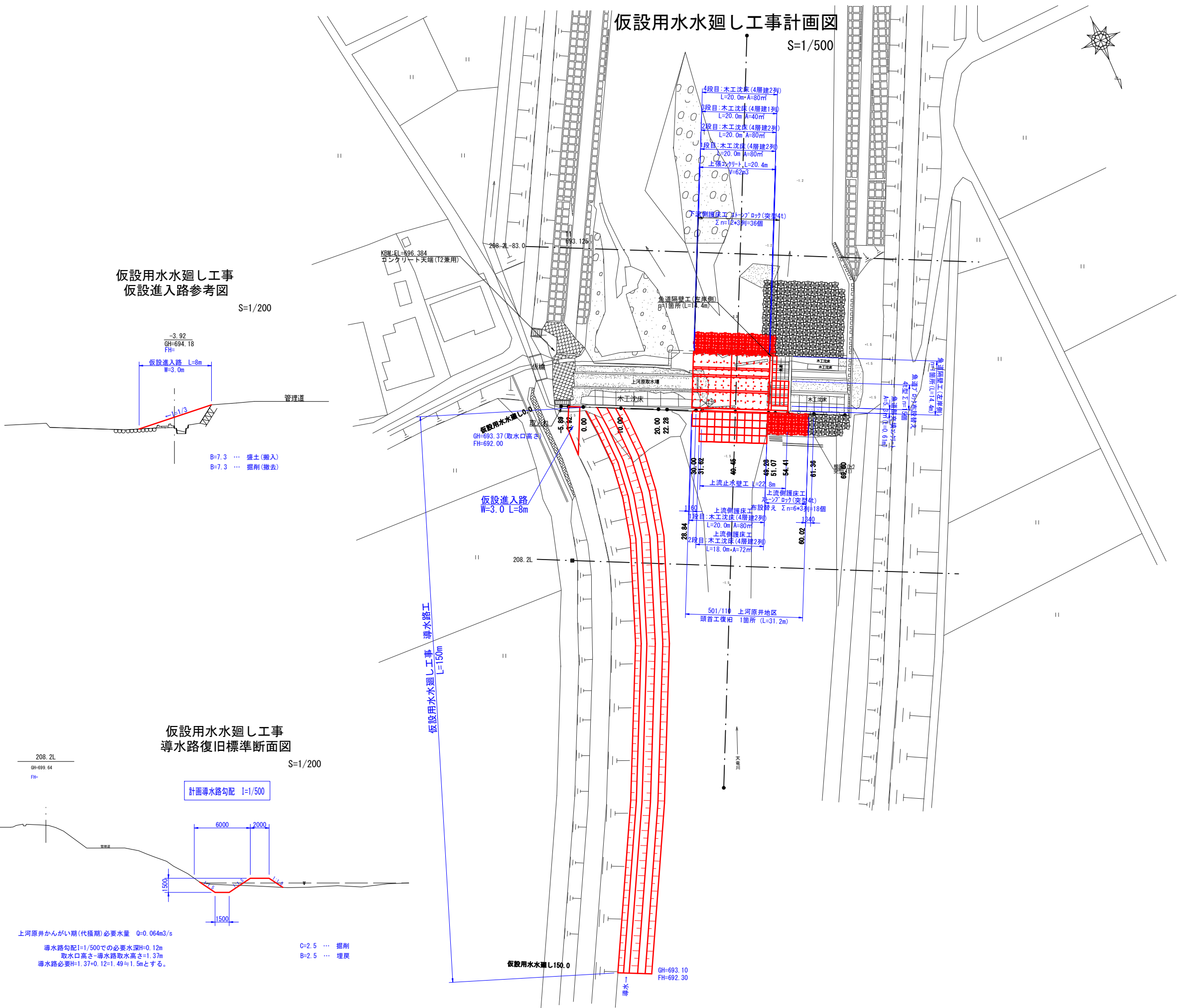
河床横断面図

S=1/200



実施

事業名	平成29年10月22日～23日発生 台風21号豪雨災害復旧事業		
地区名	上河原井地区 (501/110)		
図面名称	頭首工復旧 河川横断面図		
縮尺	図示	図面番号	11 / 12
作成年月日	平成	年	月 日
測量	長野県土地改良事業団体連合会		
設計	〃		
発注主体	箕輪町（産業振興課）		
施工			



仮設用水水廻し工事  
仮設進入路参考図

S=1/200

-3.92  
GH=694.18  
FH=

仮設進入路 L=8m  
W=3.0m

-1/1.3

B=7.3 ... 盛土(搬入)  
B=7.3 ... 掘削(撤去)

仮設用水水廻し工事  
導水路復旧標準断面図

S=1/200

計画導水路勾配 1=1/500

6000 2000

1500

1500

上河原井かんがい期(代播期)必要水量 Q=0.064m<sup>3</sup>/s

導水路勾配1=1/500での必要水深H=0.12m

取水口高さ-導水路取水高さ=1.37m

導水路必要H=1.37+0.12=1.49≒1.5mとする。

C=2.5 ... 掘削  
B=2.5 ... 埋戻

実施	
事業名	平成29年10月22日～23日発生 台風21号豪雨災害復旧事業
地区名	上河原地区 (501/110)
図面名称	頭首工復旧 仮設用水水廻し工事計画図
縮尺	図示 図面番号 12 / 12
作成年月日	平成 年 月 日
測量	長野県土地改良事業団体連合会
設計	〃
発注主体	箕輪町(産業振興課)
施工	